



長崎大学病院 内科専門研修プログラム ガイドブック



Contents

プログラム統括責任者あいさつ	P02
内科ハブセンターとは	P03
研修プログラム紹介	P04
コース説明	P05
研修スケジュール	P07
研修修了要件	P08
研修病院群Map	P09
研修病院群施設一覧	P10
各病院紹介	P11
研修病院別の研修方式、研修可能分野	P66



長崎から、内科医としての はじめの一步を踏み出そう！

あなただけの、あなたのための道が長崎にある！

長崎大学病院は、150年以上の歴史があり、日本における
西洋医学の発展・普及に貢献してきました。

そして、現在も、「若人が集う長崎大学病院」をスローガンに
掲げ、臨床・教育・研究分野で、日々邁進しています。

ひとりひとり、目指す医師像は違うかもしれません。
長崎には、それぞれの夢をかなえる道が必ずあります。
長崎から、日本各地へ、世界へ。大きな夢を持つあなたには
きっとさまざまなチャンスがここにはあります。

そして、経験豊富な指導陣が、あなたの内科医としてのキャリアを
サポートし、あなたの力を最大限に引き出してくれます。

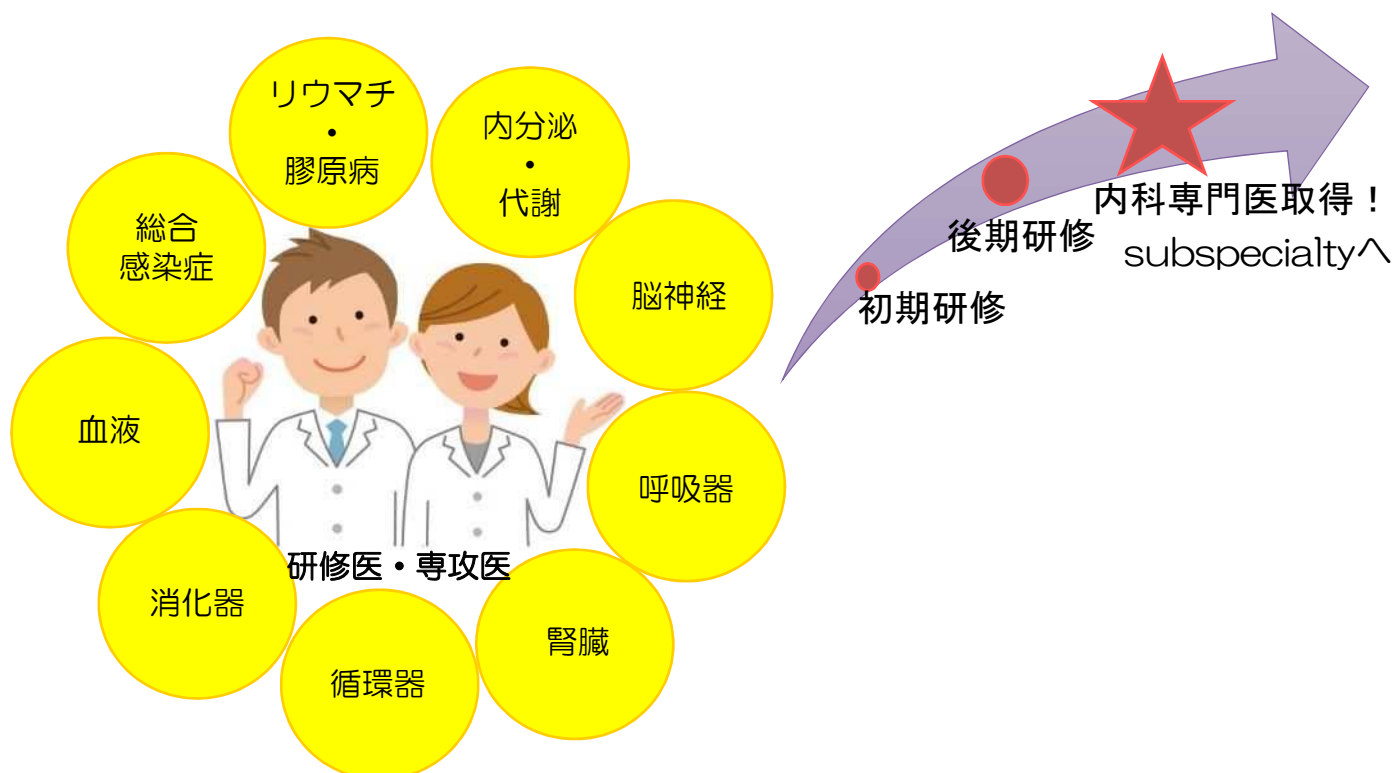
長崎大学病院群の熱い指導医達があなたを待っています！

長崎大学病院 内科専門研修プログラム
統括責任者 前村 浩二



長崎大学病院 内科専門医育成所 (内科ハブセンター)

長崎大学病院の各内科が組織の垣根を越えて連携し、
内科専門医を目指す人を全面的にサポートします！



新・内科専門医制度では、現在の認定内科医試験よりも、多岐にわたる症例の経験が必要となってきます。長崎大学病院は責任をもって、みなさんが内科専門医を取得できるように2015年度より内科専門医育成所（内科ハブセンター）を設立し、サポートしていくことになりました。



研修プログラム



あなたの希望に応じて
Generalityコース、
Subspecialty重点コースの
2つを準備しています！



将来のSubspecialty
分野専門医取得や
学位取得も見据えた
研修が可能です！



55 施設と連携し、
急性期から慢性期、
地域医療から国際医療まで、
幅広い内科研修が可能です！



内科の領域を偏りなく学び、内科全般にわたる診療ができることを目的としたコースです

後期研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科ローテート研修または内科総合研修											
	JMECC受講・各専門内科新患外来・当直・救急対応（週1回程度）											
	20疾患群以上を経験し登録 病歴要約を10編以上登録											
2年次	内科ローテート研修または内科総合研修											
	内科新患外来・当直・救急対応（週1回程度）											
	45疾患群以上を経験し登録 必要な29症例の病歴要約をすべて登録											
3年次	必要な疾患群を経験するための研修（内科ローテート研修または内科総合研修）											
	70疾患群を経験し200例以上を登録 2年次までに登録された病歴要約の改定											
学術活動	2回以上の学術集会への参加 2件以上の筆頭者での学会発表あるいは論文発表											
その他の要件	CPC, 医療倫理・医療安全・感染対策に関する講習会への参加											

- 専攻医研修期間の3年間で内科領域すべてをローテートまたは総合研修を行います。
- 大学病院研修中は、原則2～3か月ごとの内科ローテーションとし、連携施設・特別連携施設では、各施設の研修方式（P.66参照）に従って、研修を行います。
- それぞれの専攻医のニーズに応じて、最長半年間の非内科系研修（救急、ICUなど）や3か月以内の海外臨床研修*が可能です。

*ただし、留学扱いとなるため、海外臨床研修協力病院での経験症例は、正式な実績として加えることはできません



将来、地域医療における内科領域診療医や病院での総合内科医を目指す専攻医内科系救急医療・国際医療活動（国際感染症など）に従事することを志す専攻医におすすめです！



Subspecialty重点コース

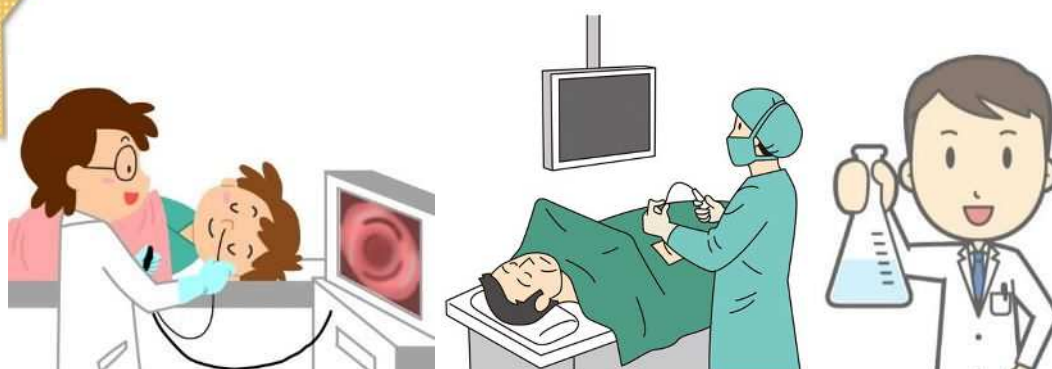
将来希望する Subspecialty 領域を研修するために必要な、基盤となる内科研修を重点的に研修するコースです

後期研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	subspecialty 重点研修		内科ローテーション研修または内科総合研修									
	JMECC受講・各専門内科新患外来・当直・救急対応（週1回程度）											
	20疾患群以上を経験し登録 病歴要約を10編以上登録											
2年次	内科ローテーション研修または内科総合研修											
	内科新患外来・当直・救急対応（週1回程度）											
	45疾患群以上を経験し登録 必要な29症例の病歴要約をすべて登録											
3年次	内科ローテーション研修または内科総合研修											
	70疾患群を経験し200例以上を登録 2年次までに登録された病歴要約の改定											
学術活動	2回以上の学術集会への参加 2件以上の筆頭者での学会発表あるいは論文発表											
その他の要件	CPC，医療倫理・医療安全・感染対策に関する講習会への参加											

- ・ 研修開始直後の2か月間は希望する Subspecialty 領域にて研修を行います。その後、基幹施設又は連携施設・特別連携施設にて各施設の研修方式（P.66参照）に従って、内科ローテーションまたは内科全般総合研修を行います。
- ・ Subspecialty研修の開始時期は自由で、内科専門研修との並行研修も可能です。
- ・ 専門医資格の取得と臨床系大学院への進学を希望する場合は、本コースを選択の上、担当教授と協議して大学院入学時期を決めて頂きます。



将来Subspecialty分野の専門医取得を目指す専攻医、大学院進学を志す専攻医におすすめです！



研修スケジュール

内科専門医は 2 年間の初期臨床研修後に設けられた3 年間の専門研修（原則、基幹施設 1 年以上＋連携・特別連携施設 1 年以上、特別連携施設においては、1 施設当たり1年間の研修を上限とする）で育成されます。

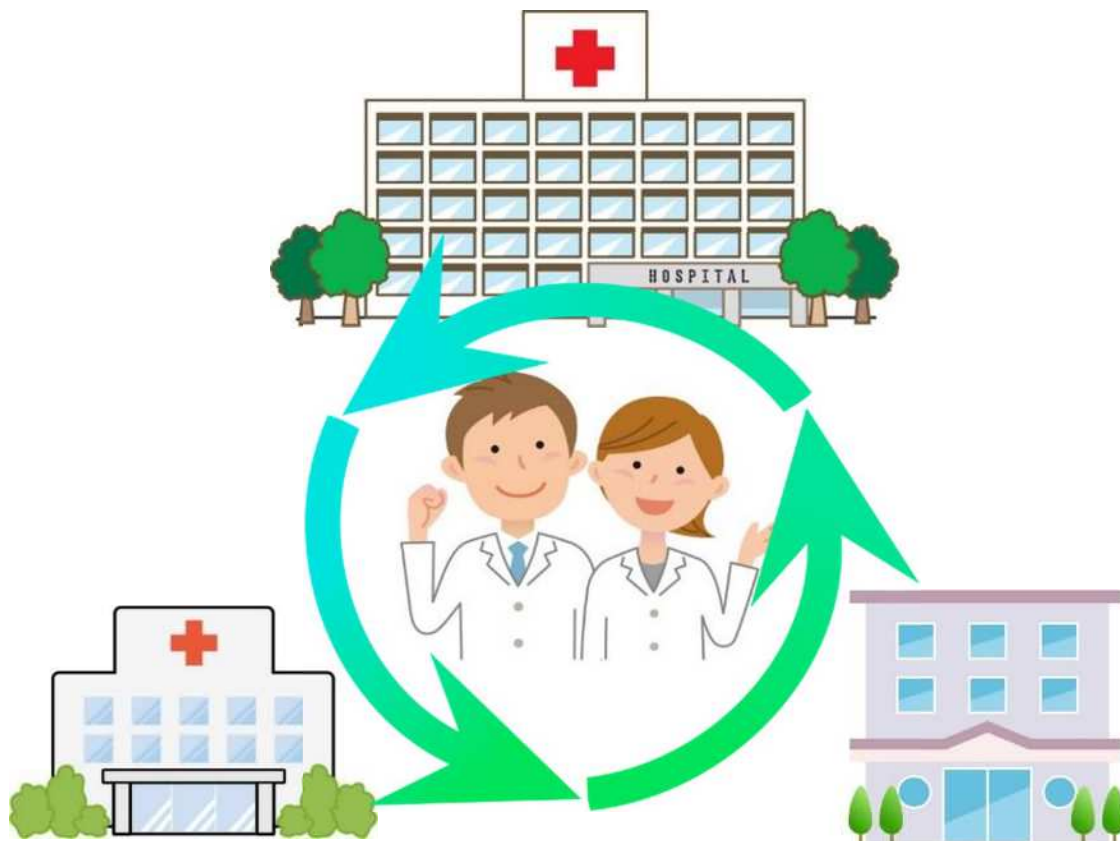
Gコース、Sコースともに、原則以下のA～Dの4つのスケジュールのいずれかに従って研修を行います。

連携枠で採用された場合は、基幹施設 1 年半＋連携施設 1 年半の研修を行います。

	専攻医1年目	専攻医2年目	専攻医3年目	修了判定
A	大学病院	連携病院/特別連携施設	大学病院/連携施設 /特別連携施設	
B	連携病院/特別連携施設	大学病院	大学病院/連携施設 /特別連携施設	
C	大学病院		連携病院/特別連携施設	
D	連携病院/特別連携施設		大学病院	
連携枠	大学病院	連携施設		
	連携施設	大学病院		

内科専門医
病歴提出

内科専門医
試験



内科専門研修 修了要件

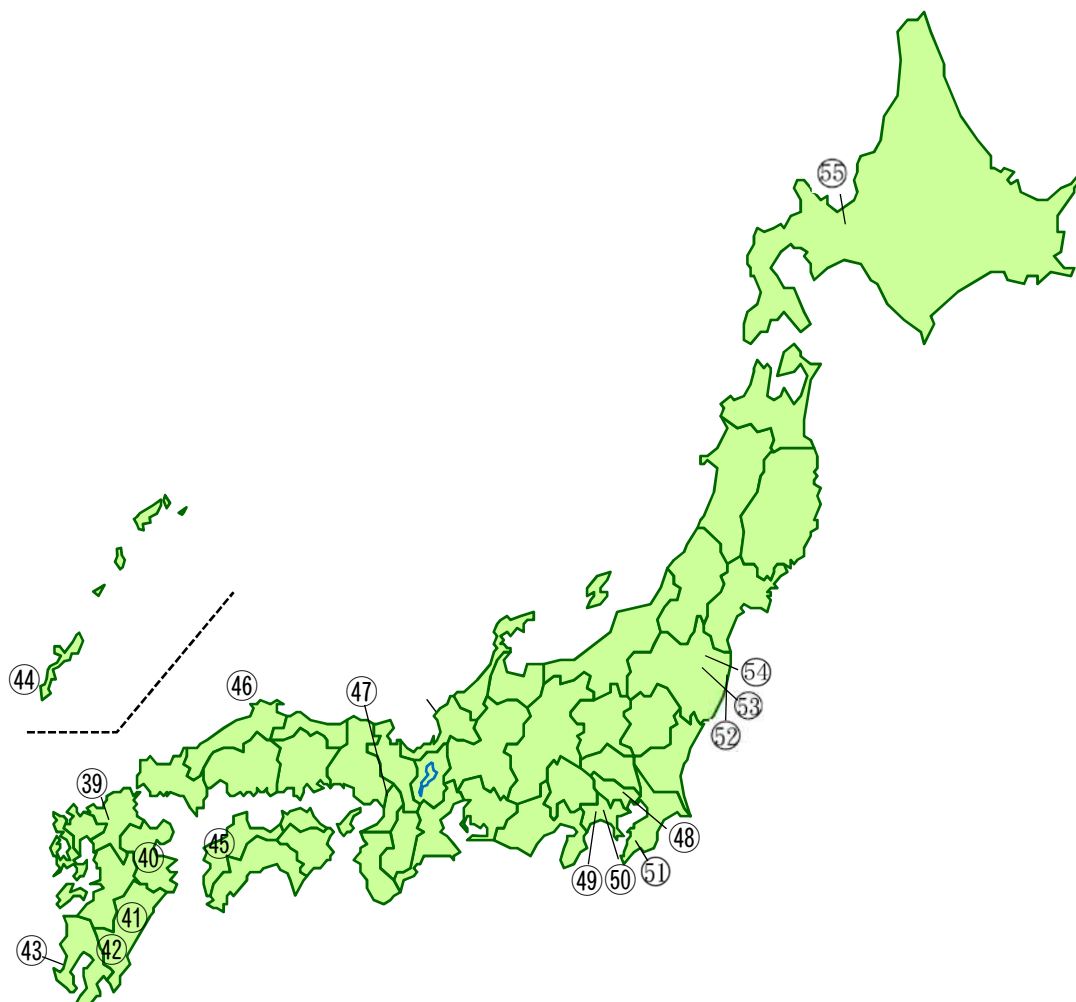
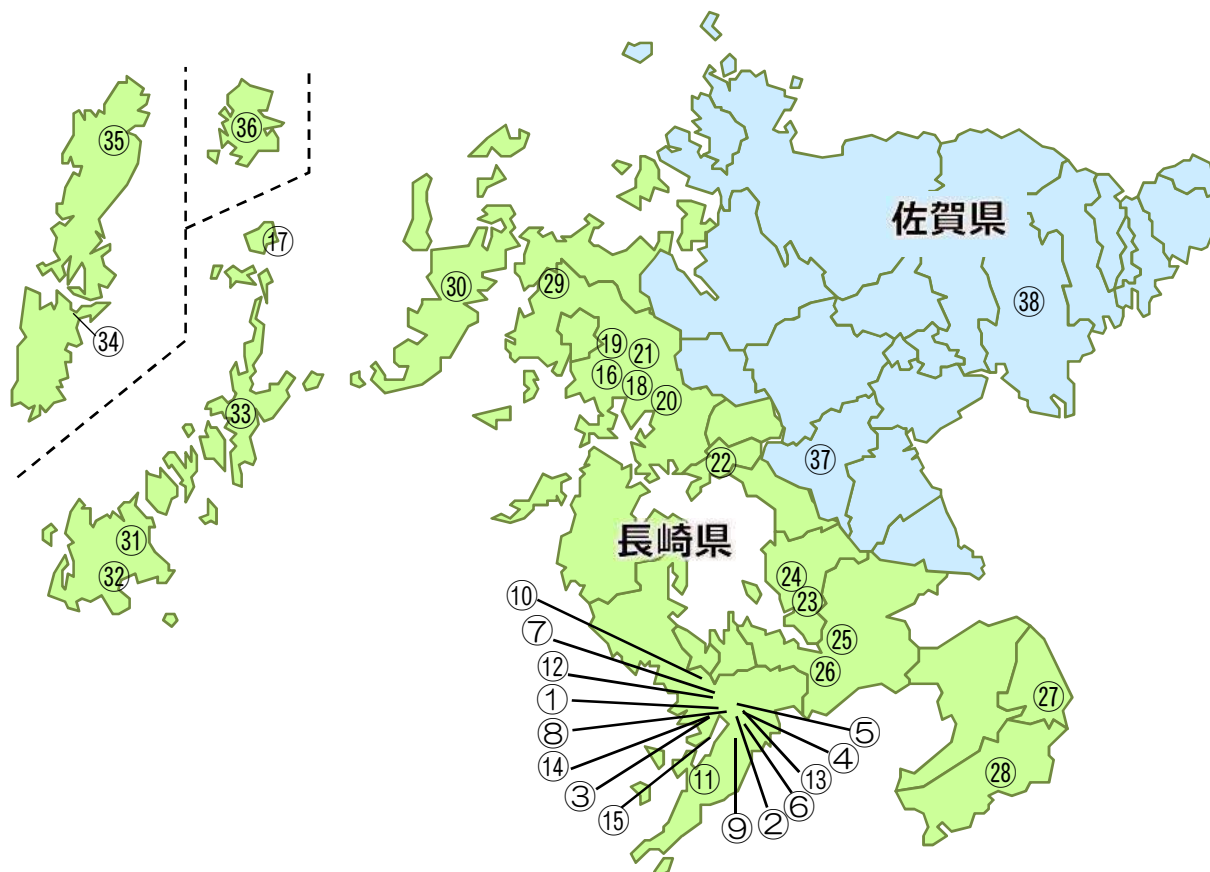
- ① 主担当医として 通算で最低 56疾患群以上の経験と計 120症例以上の症例（外来症例は登録症例の 1 割まで含むことができます）を経験すること。
- ② 専攻医登録評価システム（J-OSLER）へ症例（最低 120例）を登録し、それを指導医が確認・評価すること。
- ③ 登録された症例のうち、29症例を病歴要約として内科専門医制度委員会へ提出し、査読委員から合格の判定をもらうこと。
- ④ 所定の 2編の学会発表または論文発表を行うこと。
また、内科系の学術集会や企画に年 2回以上参加すること。
- ⑤ JMECC を受講すること。
- ⑥ プログラムで定める講習会を受講すること。
- ⑦ メディカルスタッフによる 360度評価と指導医による内科専攻医評価を参照し、社会人である医師としての適性を有していること。
- ⑧ 研修期間を満了すること。

「症例、疾患群、病歴要約 到達目標」

	内容	症例数	疾患群	病歴要約提出数
分野	総合内科Ⅰ（一般）	計10以上	1	2
	総合内科Ⅱ（高齢者）		1	
	総合内科Ⅲ（腫瘍）		1	
	消化器	10以上	5以上	3
	循環器	10以上	5以上	3
	内分泌	3以上	2以上	3
	代謝	10以上	3以上	
	腎臓	10以上	4以上	2
	呼吸器	10以上	4以上	3
	血液	3以上	2以上	2
	神経	10以上	5以上	2
	アレルギー	3以上	1以上	1
	膠原病	3以上	1以上	1
	感染症	8以上	2以上	2
	救急	10以上	4	2
	外科紹介症例	2以上		2
	剖検症例	1以上		1
合計		120以上 (外来は最大12)	56 疾患群 (任意選択含む)	29 (外来は最大7)

- 1 修了要件に示した領域の合計数は41疾患群であるが、他に異なる15疾患群の経験を加えて、合計56疾患群以上の経験とする。
- 2 消化器領域では「疾患群」の経験と「病歴要約」の提出のそれぞれにおいて「消化管」「肝臓」「胆・膵」が含まれること。
- 3 「内分泌」と「代謝」からはそれぞれ1症例ずつ以上の病歴要約を提出する。
例) 「内分泌」2例+「代謝」1例、「内分泌」1例+「代謝」2例
- 4 外来症例による病歴要約の提出を7例まで認める。
- 5 初期臨床研修時の症例は、例外的に各専攻医プログラムの委員会が認める内容に限り、その登録が認められる。
(最大 60症例を上限とすること、病歴要約への適用については最大 14症例を上限とすること)

研修病院群Map



研修施設名		Generality コース	Subspecialty 重点コース	紹介ページ
1. 長崎大学病院	基幹施設	○	○	11
2. 長崎みなとメディカルセンター	連携施設	○	○	12
3. 日本赤十字社 長崎原爆病院	連携施設	○	○	13
4. 聖フランシスコ病院	連携施設	○	○	14
5. 済生会長崎病院	連携施設	○	○	15
6. 十善会病院	連携施設	○	○	16
7. 光晴会病院	連携施設	○	○	17
8. 井上病院	連携施設	○	○	18
9. 国立病院機構 長崎病院	特別連携施設	○	○	19
10. 長崎北病院	特別連携施設	○	○	20
11. 長崎記念病院	特別連携施設	○	○	21
12. 虹が丘病院	特別連携施設	○	○	22
13. 長崎腎病院	特別連携施設		○	23
14. 新里クリニック浦上	特別連携施設		○	24
15. 重工記念長崎病院	特別連携施設	○	○	25
16. 佐世保市総合医療センター	連携施設	○	○	26
17. 佐世保市総合医療センター宇久診療所	特別連携施設	○		27
18. 佐世保共済病院	連携施設	○	○	28
19. 長崎労災病院	連携施設	○	○	29
20. 佐世保中央病院	連携施設	○	○	30
21. 千住病院	特別連携施設	○	○	31
22. 長崎川棚医療センター	連携施設	○	○	32
23. 長崎医療センター	連携施設	○	○	33
24. 市立大村市民病院	連携施設	○	○	34
25. JCHO諫早総合病院	連携施設	○	○	35
26. 長崎原爆諫早病院	特別連携施設	○	○	36
27. 長崎県島原病院	連携施設	○	○	37
28. 泉川病院	特別連携施設	○	○	38
29. 北松中央病院	特別連携施設		○	39
30. 平戸市民病院	連携施設	○	○	40
31. 長崎県五島中央病院	連携施設	○	○	41
32. 長崎県富江病院	特別連携施設	○		42
33. 長崎県上五島病院	連携施設	○	○	43
34. 長崎県対馬病院	連携施設	○	○	44
35. 長崎県上対馬病院	特別連携施設	○		45
36. 長崎県杵岐病院	連携施設	○	○	46
37. 嬉野医療センター	連携施設	○	○	47
38. 国立病院機構 佐賀病院	連携施設	○	○	48
39. 久留米大学病院	連携施設	○	○	49
40. 大分県立病院	連携施設	○	○	50
41. 宮崎市医師会病院	連携施設（連携PG）		○	51
42. 宮崎大学医学部附属病院	連携施設（連携PG）	○	○	52
43. 鹿児島大学病院	連携施設（連携PG）		○	53
44. 友愛医療センター	連携施設（連携PG）		○	54
45. 愛媛県立中央病院	連携施設（連携PG）		○	55
46. 島根大学医学部附属病院	連携施設	○	○	56
47. 国立循環器病研究センター	連携施設		○	57
48. 日本大学医学部附属板橋病院	連携施設	○	○	58
49. 東海大学医学部付属病院	連携施設（連携PG）		○	59
50. 聖マリアンナ医科大学病院	連携施設（連携PG）		○	60
51. 亀田総合病院	連携施設（連携PG）		○	61
52. 南相馬市立総合病院	特別連携施設	○	○	62
53. 脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院	連携施設（連携PG）	○	○	63
54. 福島県立医科大学附属病院	連携施設（連携PG）	○	○	64
55. 手稲溪仁会病院	連携施設（連携PG）		○	65

1

長崎大学病院



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会循環器研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会研修認定施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会認定教育施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会教育認定施設、日本リウマチ学会教育施設、日本神経学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。

研修実施責任者

氏 名： 前村 浩二（まえむら こうじ）
役 職： 循環器内科教授、内科専門研修プログラム統括責任者
専門分野： 循環器



後期研修の特色

内科を極める！～あなただけの、あなたのためのプログラムが長崎にある～

- ① あなたの希望に応じた研修プログラムを提供します！
ローテーション期間、分野もフレキシブルに対応。
- ② 高い専門性と最新の知見をもとに、幅広い分野の症例を経験することができます！
- ③ 将来のsubspecialty分野専門医取得や学位取得も見据えた研修が可能です！
- ④ 経験豊富なアツい指導医によるマンツーマン指導も徹底！
- ⑤ 見て、聞いて、動いて身につける、内科総合力Up間違いなし！
外来・病棟・救急研修、各科の垣根を超えた内科全体での勉強会など

お問い合わせ：長崎大学病院 内科専門医育成所（通称：内科ハブセンター）

〒852-8501 長崎市坂本1-7-1

TEL 095-819-8547 | E-mail naikahabu@ml.nagasaki-u.ac.jp

FAX 095-819-7280 | http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/latter/training_course/hab2/index.html

2

長崎みなとメディカルセンター



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本呼吸器学会認定施設，日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認定施設，日本アレルギー学会準教育施設，日本感染症学会研修施設，日本消化器内視鏡学会指導施設，日本肝臓学会認定施設，日本循環器専門医研修施設，日本心血管インターベンション治療学会研修施設，日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設，日本高血圧学会専門医認定施設，日本腎臓学会研修施設，日本透析医学会専門医制度関連施設，日本神経学会専門医制度准教育施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

われらが思い

患者さんとそのご家族から、職員とその家族から、そして地域から信頼され、愛される病院となります。

研修実施責任者

氏 名： 市川 辰樹（いちかわ たつき）
役 職： 副院長兼診療科長
専門分野： 消化器



後期研修の特色

新しい病院でフレッシュに！
～基礎疾患から重症疾患まで～

- ・診療科が豊富に揃っている！
- ・メジャー内科の症例が豊富！
- ・基礎疾患から重症疾患まで診療できる！
- ・ローテート希望に柔軟に対応！
- ・医局の垣根が低く、多くの専門医から専門分野を学べる環境！
- ・指導医からの熱心な教育体制！
- ・新しい病院で最新の機器で学べます！

お問い合わせ：長崎みなとメディカルセンター 教育研修センター

〒850-8555 長崎市新地町6-39

TEL 095-822-3251（代表） | E-mail nagasakiharbormedical-e.t.c@ncho.jp

FAX 095-824-4030（医局） | <https://nmh.jp/>

3

日本赤十字社 長崎原爆病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育病院、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本肝臓学会認定施設、日本リウマチ学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本内科学会認定医制度教育病院、日本甲状腺学会認定専門施設、日本神経学会准教育施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本高血圧学会専門医認定施設

理念

人道・博愛の赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

研修実施責任者

氏 名： 重野 賢也（しげの まさや）
役 職： 副院長（消化器内科部長）
専門分野： 消化器内科



後期研修の特色

市中病院で学ぶ一般内科から専門的診断治療 ～幅広いキャパシティの総合内科医を目指して～

- ① ベテラン、中堅、若手のバランスの良い指導医陣！
公私問わず相談に乗ってくれる優しい先輩たちがきめ細かく指導します。
- ② 風邪から心肺停止まで診られる外来と当直！
問診から検査、鑑別診断から治療方針決定まで自分で組み立てることで養われる総合医力と、スピードが要求される救急医療のどちらも鍛えられます。
- ③ 希望のサブスペシャリティと専門医取得に応じたフレキシブルなローテーションが可能！
専門科を決めていなくても、決まった専門分野があっても、働き始めて興味がわいた分野があっても、将来像とニーズに応じた受け持ちと配分が可能です。
- ④ 他科にも気軽に相談できる、敷居の低い医局！
原爆の医者は皆仲間！困ったときはまず相談。いろんな視点からアイデアと助けを得ることが、患者さんを救い総合医としての幅を広げます。
- ⑤ 勉強会からスポーツ大会まで！独自のイベント盛りだくさん！
各専門科の先生からの明日から使える診療内容のミニレクチャーや、勉強会を企画しています。日本赤十字社主催の県対抗スポーツ大会もあり、野球にテニスに駅伝、卓球、バレーボールなどなど、各種スポーツをたしなむ仲間と汗を流せます。
- ⑥ 駅・商業施設真横の最高の立地！
交通・買い物・アフターファイブのディナーまで、非常に利便性の高い場所にある病院です。
- ⑦ 2020年3月グランドオープンの新病院で診療を開始しています。

お問い合わせ：日本赤十字社 長崎原爆病院 事務部総務課
〒852-8511 長崎市茂里町3番15号
TEL 095-847-1511 E-mail resident@nagasaki-med.jrc.or.jp
FAX 095-847-8036 <http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/resident/>

4

聖フランシスコ病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本消化器病学会認定施設，日本消化器内視鏡学会認定指導施設，日本緩和医療学会認定研修施設，日本透析医学会教育関連施設

理念

私たちは、キリストの愛の精神に基づき、地域の皆さまに信頼される質の高い医療を目指します。

研修実施責任者

氏 名： 右田 清志（みぎた きよし）
役 職： リウマチ・膠原病内科部長 副院長
専門分野： リウマチ・膠原病内科



後期研修の特色

あなたが主役！地域医療と一緒に学ぼう

- ① 二次救急病院として、common diseaseを幅広く経験できます。
- ② 透析医療を実施しています。
- ③ 緩和医療を学べます。
- ④ 小規模病院ならではの働きやすさがあります。

お問い合わせ：聖フランシスコ病院
〒852-8125 長崎市小峰町9-20
TEL 095-846-1888 | E-mail renkei@sfh.or.jp
FAX 095-845-7600 | <http://www.sfh.or.jp/>

5

済生会長崎病院

【学会施設としての認定】

日本内科学会認定教育関連病院，日本内分泌学会認定 内分泌代謝科認定教育施設，日本甲状腺学会認定 認定専門医施設，日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設，日本消化器病学会 認定施設，日本消化管学会 胃腸科指導施設，日本肥満学会認定 肥満症専門病院



理念

済生の精神をもって心のこもった医療を実践する

研修実施責任者

氏 名： 芦澤 潔人（あしざわ きよと）
役 職： 院長補佐
専門分野： 内分泌代謝内科



後期研修の特色

済生の心を引き継ぎ、人々を救う医療が学べる研修

地域医療支援病院・急性期病院として、長崎市の中核病院の役割を果たしている病院です。年間2500台以上の救急車を受け入れており、数々の疾患を経験することができます。内科には、常時70～90名の患者が入院しており忙しい毎日です。

総合内科では「病態がはっきりしない」「高齢者のように問題点が多岐にわたる」など様々な患者さんを担当できます。また内分泌代謝内科では、特に外来にて多くの甲状腺疾患患者を診ることができます。その他呼吸器、消化器、循環器、腎臓、膠原病（7月～）もそれぞれの専門医が在籍しており充実しています。

教育のために、長崎大学病院からの非常勤医師が若手医師と一緒に、当院で一緒に診察できる環境です。済生会長崎病院での内科研修を選択してみませんか。

お問い合わせ：済生会長崎病院

〒850-0003 長崎市片淵2丁目5-1

TEL 095-826-9236 E-mail info@nsaisei.or.jp

FAX 095-827-5657 <http://www.nsaisei.or.jp/index.php>

6

十善会病院



【学会施設としての認定】

日本呼吸器学会教育関連施設，日本消化器病学会関連施設

理念

社会福祉法人病院として、地域に密着した医療を行ってきた歴史を守り「救急から在宅まで」を目標に、患者さんが満足し、職員も満足する病院づくりを実現することにより地域住民の保健・医療・福祉の向上に貢献する。

研修実施責任者

氏 名： 麻生 憲史（あそう のりちか）
役 職： 内科部長、病院長
専門分野： 呼吸器、感染症



後期研修の特色

応援します！

～経験豊富な先輩医師があなたの研修を応援します～

長崎市内きっての救急病院であることから、内科全般の疾患を経験することが出来るGeneralist養成の貴重な病院です。

専攻医の受け入れは1-2名ですので、多くの症例を経験できると共に、指導医のきめ細かい指導が行われます。

内科系のみならず、外科系の先生方とも垣根なくコンサルトできる医局です。

お問い合わせ：社会福祉法人十善会 十善会病院

〒852-8012 長崎市湊町20番5号

TEL 095-864-0085 E-mail ikyoku.asou@juzenkai-hospital.or.jp

FAX 095-801-2715 <http://www.juzenkai-hospital.or.jp/>

7

光晴会病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本透析医学会認定施設，日本感染症学会認定研修施設

理念

Humanism 医療の原点に立った心温まる医療
High level 高度医療の提供
High Growth 職員一同連携し仕事を通じての人的成長

研修実施責任者

氏 名： 宮崎 健一（みやざき けんいち）
役 職： 副院長
専門分野： 腎臓内科



後期研修の特色

Almightyな内科医へ
～専門性の高い研修プログラムを提供します～

- ① あなたの希望に応じた柔軟なプログラムで研修が可能です。
- ② 一般的な疾患から専門性の高い疾患まで、実践に即した症例が経験できます。
- ③ 中規模病院ならではの、アットホームで密度の濃い研修が受けられます。
- ④ 経験豊富な各分野の指導医が、親身になって指導します！

お問い合わせ：特定医療法人光晴会病院
〒852-8053 長崎市葉山1丁目3番12号
TEL 095-857-3533 | E-mail info@kouseikai.org
FAX 095-857-2572 | hppt://www.kouseikai.org

8

井上病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本消化器病学会認定施設，日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設，日本消化管学会専門医制度指導施設，日本肝臓学会特別連携施設，日本呼吸器学会呼吸器内科領域専門研修制度特別連携施設，日本感染症学会認定研修施設，日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設，日本睡眠学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設，日本老年医学会認定施設，日本高血圧学会専門医認定施設

理念

- ・医療を通じ地域の方へ安心を提供すること
- ・絶え間ない質の改善を行うこと
- ・自分や自分の家族が受けたい医療を行うこと
- ・働き甲斐のある明るい職場をつくること

研修実施責任者

氏 名： 高木 理博（たかき まさひろ）
役 職： 呼吸器内科部長
専門分野： 呼吸器内科



後期研修の特色

プライマリ・ケア～救急から専門医療、さらには地域に安心を提供する医療体系を通して内科を学ぼう！

当院は小～中規模病院ですが、長崎市内有数の救急病院として多くの救急患者を受け入れており、地域医療における中核病院の一つとして機能しています。その為、多岐にわたる疾患を第一線で診療できることが最も大きな特徴です。消化器疾患に関しては、指導医を含む多数の医師と専門技師が関わった診療を行っており、概ね、年間の内視鏡件数3,000例、外科的手術150件となっております。また、多数の症例を抱える呼吸器疾患に加え、糖尿病・高血圧などの生活習慣病に対しては、眼科、透析センターまでの一貫した診療体制が構築されています。また、循環器内科は非侵襲的治療が主であります。当院は超音波専門医研修施設であり、心臓、血管、消化器、その他種々の超音波検査を専門医、指導医、専門技師で行っております。睡眠時無呼吸症候群に対しても、睡眠センターを設けて、専門医を中心とした専門の医療スタッフがアクティブに従事しております。総合内科は、common diseaseを中心に、多彩な疾患やmulti-problemを持つ患者さんを主治医として担当しております。また、診療の質を保つために、定期的な内科カンファレンスを行っています。

お問い合わせ：社会医療法人 春回会 井上病院
〒850-0045 長崎市宝町6番12号
TEL 0570-09-1014 E-mail dr.kensyu@shunkaikai.jp
FAX 095-849-6622 <http://www.shunkaikai.jp/inoue/>

9

国立病院機構 長崎病院



【学会施設としての認定】

理念

一人ひとりに寄り添う、安心と信頼の医療を提供する病院を目指します

研修実施責任者

氏 名： 長島 聖二 （ながしま せいじ）
役 職： 院長
専門分野： 呼吸器内科



後期研修の特色

DPC病院では診ることのできない疾患の全体像が診れます。

当院では重症心身障害児/障害者医療、神経難病医療、回復期リハビリテーション、緩和医療を中心とした医療を行っています。

当院は、急性期病院での治療が終了した患者さんの在宅・施設など元の生活に戻るまでを一貫してコーディネートする役割を担っています。急性期の治療が終わっても病む人への治療は終わっていません。また、長期的に医療の手が必要な患者さんも数多くおられます。長期的な視点でこのような患者さんの全体像を把握して、頑張らないけれど諦めない医療の現場が体験できます。

お問い合わせ：独立行政法人国立病院機構長崎病院 庶務班
〒850-0835 長崎市桜木町6番41号
TEL 095-823-2261 E-mail 610-s-hantyou@mail.hosp.go.jp
FAX 095-828-2616 <http://nagasaki-hp.hosp.go.jp>

10

長崎北病院



【学会施設としての認定】

日本神経学会教育施設、日本脳卒中学会教育施設、日本リハビリテーション医学会研修施設、日本認知症学会専門医教育施設、日本老年医学会認定施設、日本放射線技師会臨床実習施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設

理念

患者最優先【Patients First】の医療を行います
～ 思いやりの心 質の高い医療 明るい職場 ～

研修実施責任者

氏 名： 一瀬 克浩（いちのせ かつひろ）
役 職： 神経内科部長
専門分野： 神経



後期研修の特色

年間約800名の神経疾患の患者さんが入院されます。
あらゆる神経疾患の診断、治療、リハビリテーションが経験できます。

当院は脳神経内科を中心とした内科疾患の診断、治療およびリハビリテーションの分野における高度の診療技術を持った病院を目指しています。

脳梗塞や脳出血といった脳血管障害、パーキンソン病などの各種神経難病、最近増加している認知症などを中心に最新の診断と治療を行い、治療の一環としてリハビリテーションも集中して行っています。神経内科8名、神経放射線科医、さらに、合併症治療や再発予防なども行えるように、循環器科、呼吸器科、リウマチ・膠原病科の常勤医師が協力して診療に当たっています。

リハビリテーションでは神経内科医のうち4名がリハ専門医（指導医2名）であり、療法士150名と共に専門的なリハを行っています。神経内科と共にリハの研修も出来ます。

総合病院ではありませんが脳神経内科・リハビリテーション分野ではどこにも負けない高度の診療技術を持った病院を目指しています。

各科医師、看護部、検査部、リハ部門、MSWなどが密接、迅速に情報交換を行い素早く協力して診療にあたるチーム医療も特徴です。急性期の治療から、回復期リハ、維持期、そして在宅まで連続して診療、リハビリテーションができます。

お問い合わせ：社会医療法人春回会 長崎北病院
〒851-2103 長崎県西彼杵郡時津町元村郷800番地
TEL 095-886-8700 E-mail kita_a_satoh@shunkaikai.jp
FAX 095-886-8701 <http://www.shunkaikai.jp/kita/>

11

長崎記念病院



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

理念

地域のために
より良い医療を
心をこめて

研修実施責任者

氏 名： 今村 圭文（いまむら よしふみ）
役 職： 教育センター長
専門分野： 呼吸器・感染症



後期研修の特色

アットホームな病院です！
入院機能は、急性期から回復期、医療療養の3機能、外来機能は
プライマリケアから救急医療まで学ぶことができます！
多職種が身近にいますので、多職種との連携もスムーズです！

当院は人口6万人の長崎市南西部地域に位置し、一般病床、回復期リハ病棟、医療療養病床を保有し、プライマリケア・救急医療だけでなく、療養・介護にわたる地域の全領域の医療を担っています。救急医療では、救急告示病院・長崎市病院群輪番制病院として365日24時間体制をとっており、その実績（一般救急、小児救急）を以って、平成21年に長崎県で第1号の社会医療法人の認定を受けています。80列CT、MRI、血管造影装置など、医療機器も充実しています。

また、長崎市南西部地域の医療・介護・福祉などの連携を強化するため地域の医療機関とともに「長崎市南西部地域医療協議会」を立ち上げ年4回の協議会を開催しています。

平成23年度厚生労働省モデル事業である「在宅医療連携拠点事業」に選ばれ、現在当院の地域連携室や居宅支援事業所を中心に地域の医療機関、介護事業所や行政等との連携を推進しています。

平成24年度には長崎大学病院群研修プログラム「地域基盤型プライマリケア外来研修」施設として、また平成26年度には長崎大学病院の教育拠点としての認定を受け、救急医療教育センターの研修施設として地域医療のプライマリケアから救急医療までファーストタッチのできる研修施設として対応しています。平成30年度からは長崎大学病院との共同事業「N-MEC（長崎医療人育成室）」が開始されました。

お問い合わせ：社会医療法人長崎記念病院
〒851-0301 長崎市深堀町1-11-54
TEL 095-871-1515 | E-mail y.fukui@nmhp.or.jp
FAX 095-871-1510 | <http://www.nmhp.or.jp/>

12

虹が丘病院



【学会施設としての認定】

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本アフェレシス学会認定施設、日本透析医学会教育関連施設

理念

患者第一主義の徹底
安心と満足のゆく最高の医療の提供

研修実施責任者

氏 名： 福島 徹也（ふくしま てつや）
役 職： 糖尿病内科部長
専門分野： 糖尿病



後期研修の特色

地域に根差した、新しく温かい医療を目指して！！

当院では、大病院では経験できない、紹介患者さんだけでなく、飛び込みでくる患者さんなども対象に、Common diseaseから緊急疾患まで、気軽に素早く診療を行う町医者としての経験を積むことができます。

当院は長崎市北部に位置し、時津、長与、外海に隣接した、ベット数150床の急性期病院です。医師同士の相談・検査が電話一本、気軽にできる小回りの利く病院です。

地域病院ならではの、感冒・インフルエンザなどのCommon diseaseから、心筋梗塞、消化管出血などの緊急症例まで幅広く経験することができます。

急性期疾患治療は勿論のこと、心臓リハビリテーション、睡眠時無呼吸症候群治療、血液透析・腹膜透析など慢性期疾患を患者さんに寄り添って治療しております。

下肢血管治療は全国でも屈指の症例数を誇っており、血管内治療・外科治療を多症例施行しています。下肢血管手術症例は150～200例/年あります。

糖尿病を初めとする生活習慣病に関しては、看護師・栄養士などスタッフみんなで、患者さんの家族・環境・職場・住居など生活面を考慮し、コーチング技術を用いた患者面接法などを取り入れた、温かい教育・チーム医療を実践しております。

地域の老年医療も担っており、専門分野を超えた、総合医療を求められる症例も多くあります。

お問い合わせ：医療法人厚生会 虹が丘病院
〒852-8055 長崎市虹が丘町1番1号
TEL 095-856-1112 E-mail nijigaoka@nijigaoka.org
FAX 095-857-7400 http://www.nijigaoka.org

13

長崎腎病院



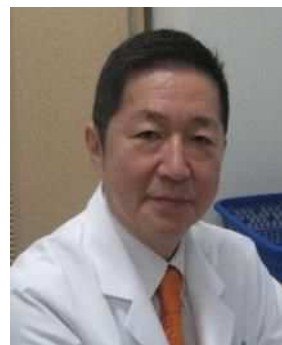
【学会施設としての認定】
日本腎臓学会研修施設

理念

衆和会は、透析医療を中心とした24時間対応の腎疾患専門施設として、地域社会に貢献します。

研修実施責任者

氏 名： 船越 哲（ふなこし さとし）
役 職： 理事長
専門分野： 腎臓



後期研修の特色

当院は『虎の穴』と呼ばれています。ここを出た者はどこに行っても「炎の腎臓医」と崇め畏れられるのです。

- ① 研修中は毎週飲み会があります。『虎の穴』と呼ばれる所以です。
- ② 慢性腎臓病予防から腎代替療法（血液透析・腹膜透析・在宅血液透析等）、また終末期の看取りまで、当院で全ての腎臓内科が学べます。
- ③ 糖尿病透析患者の治療においては、世界トップレベルと自負しています。
- ④ ブラッドアクセス（「内シャント」）拡張術は年に300件以上、当院で研修すればこの道の達人になれます。

お問い合わせ：長崎腎病院
〒850-0032 長崎市興善町5-1
TEL 095-824-1101 | E-mail satoshi2754@yahoo.co.jp
FAX 095-824-1181 | <http://www.nagajin.jp/>

14

新里クリニック浦上



【学会施設としての認定】
日本透析医学会教育関連施設

理念

Humanity 豊かな人間性
Hospitality やすらぎの提供
Ability 能力の研鑽
Sincerity 真摯な態度

研修実施責任者

氏 名： 松下 哲朗（まつした てつろう）
役 職： 副院長
専門分野： 循環器、透析、高齢者医療



後期研修の特色

透析医療と高齢者医療を学ぼう！

当院では250名近くの維持透析患者さんを管理しています。患者さんの年齢層も幅広く、様々な合併症をもった透析患者さんがおられ、急性期の病院では経験できない症例を診ることができます。

また、グループ内には認知症グループホームや有料老人ホームなどの高齢者施設があります。

透析でない高齢者には訪問診療を行っており、高齢者の在宅医療も経験できます。

教育体制としては、腎臓内科医、循環器内科医、呼吸器内科医、整形外科医が常勤していますので、包括的に指導を受けることができます。

透析医療、高齢者医療を本気で学びたい先生をサポートします。

お問い合わせ：医療法人社団 健昌会 新里クリニック浦上
〒852-8104 長崎市茂里町3-20
TEL 095-813-1234 E-mail kenshokai@shinzato.or.jp
FAX 095-813-1560 <http://shinzato.jp/>

15

重工記念長崎病院



【学会施設としての認定】

理念

患者さんに信頼され親しまれる病院を目指した医療を行います。

研修実施責任者

氏 名： 桑原 宏永（くわはら ひろなが）
役 職： 内科 医長
専門分野： 内科 代謝内分泌内科



後期研修の特色

長崎港対岸地区の総合病院で地域医療の実際を研修しませんか。高齢者医療の実際を研修できます。

重工記念長崎病院は三菱重工長崎造船所の企業病院として設立され、長い歴史を持っています。現在は長崎港対岸地区の総合病院として地域医療に貢献しています。

内科は「総合内科として全身を診る」を基本に各専門領域を生かした診療を行っています（消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、総合診療科、糖尿病内科）。地域の高齢化率が高く、高齢者救急対応も多くあります。また、本院は整形外科手術症例が多いのが特徴で、これらの患者は高齢化に伴い様々な内科的合併症を伴っています。内科は各科と連携して合併症を伴った高齢者の周術期のバックアップをおこなっていますが、フレイル、ロコモティブシンドロームを伴った患者を、手術を乗り切るだけでなく、直面する問題点を福祉・行政とどのように連携していけばよいのかを学べます。

訪問診療、在宅診療にも注力しており、今後さらに拡充していく方針です。

健診センターも併設しており、予防医学にも力をいれています。これまで企業検診を通して職域の健康維持にも貢献してきており、職域の健康から高齢者医療、地域医療へとつながる人生のヘルスケアについて考える機会になると思います。

長崎大学病院各科（内分泌代謝、神経内科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科、形成外科）から診療応援もいただいています。

なんとといっても2020年5月に新病院が丸尾町に開院しました！新しい眺めの良い病院で港を見ながら研修しませんか？

お問い合わせ：重工記念長崎病院

〒852-8004 長崎市丸尾町6番17号

TEL 095-801-5800 E-mail Kaoru_sakaguchi@mhi.co.jp

FAX 095-801-5801 <https://www.jmnh.or.jp/>

16

佐世保市総合医療センター



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本血液学会認定専門研修教育施設、日本腎臓学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本リウマチ学会教育施設、日本消化器病学会関連施設、日本神経学会准教育施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本心血管インターベンション治療学会研修施設、日本透析医学会専門医制度認定施設、日本脳卒中学会認定研修教育施設、日本高血圧学会高血圧研修施設

理念

地域の基幹病院として、高度な医療を総合的に提供するとともに、明日を担う医療人を育成する

研修実施責任者

氏 名： 波多 史朗（はた しろう）
役 職： 副院長（臨床研修管理センター副センター長）
専門分野： 内科・循環器



後期研修の特色

「動きながら考え、振り返る」内科医を育てる

- Patient-centered clinical method をチーム医療で実践できる
- 豊富な疾患群と症例数を短期間で経験できる
- ローテート形式、総合内科形式、サブスペシャリティ重点形式に個別対応できる
- 高度専門・急性期医療とともに地域医療を研修できる
- 救命救急センターでの救急医療を研修できる
- 内科系11領域のサブスペシャリティ専門医がサポートする

お問い合わせ：佐世保市総合医療センター 総務課（専門研修プログラム担当）

〒857-8511 長崎県佐世保市平瀬町9番地3

TEL 0956-24-1515 E-mail sougoh@hospital.sasebo.nagasaki.jp

FAX 0956-22-4641 <http://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp/>

17

佐世保市総合医療センター 宇久診療所



【学会施設としての認定】

理念

島唯一の医療機関として安心・安全な医療の提供
行政との連携による地域医療の確立

研修実施責任者

氏 名： 高塚 二郎（たかつか じろう）
役 職： 所長
専門分野： 総合診療、一般外科、消化器内視鏡



後期研修の特色

乳幼児から高齢者まで様々な症例を診ることができます。地域に密接した医療機関で、本院のバックアップ体制も構築しています。

風光明媚な宇久島で穏やかな島民の方に囲まれ、診療所スタッフと共に安心・安全な医療の提供を目指し研修をしてみたいはいかがでしょうか。

余暇にはゴルフに魚釣り、夏は海水浴とレジャーも満喫できます。
医師公宅完備、家電製品も整っており即入居可能。

お問い合わせ：地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター 宇久診療所
〒857-4901 長崎県佐世保市宇久町平2344番地
TEL 0959-57-3232 E-mail u.sinryo@hospital.sasebo.nagasaki.jp
FAX 0959-57-3085

18

佐世保共済病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会教育関連施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導連携施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設（連携施設）

理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

研修実施責任者

氏 名： 三ツ木 健二（みつぎ けんじ）
役 職： 院長
専門分野： 腫瘍内科、消化器癌・乳癌・婦人科癌等の化学療法



後期研修の特色

指導医からの質の高いマンツーマン指導で、スキルアップを保証します！

- ・高い専門性を持ちながら、幅広い疾患を診ることができる指導医が揃っています。
- ・一人ひとりに応じた柔軟性に富んだ研修プログラムを提供します。
- ・腫瘍内科では消化器がんを主体とした最新のがん化学療法（標準治療）を提供しており、支持療法対策、等の患者さんに寄り添った診療をチーム医療として実践しています。
- ・循環器内科は、冠動脈CT、心筋シンチグラム、心臓カテーテル用検査装置など、充実した設備環境が整っています。
- ・腎臓内科では、IgA腎症を含めた慢性糸球体腎炎や、維持透析を含めた慢性腎不全を診療しています。
- ・希望により佐世保米海軍診療所において、合同カンファランス等への参加できます
- ・消化器科では、食道がん、胃がん、大腸がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を積極的に施行しています。

お問い合わせ：国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院 総務課
〒857-8575 長崎県佐世保市島地町10-17
TEL 0956-22-5136 | E-mail t-kyo@kkk.sasebo.nagasaki.jp
FAX 0956-25-0662 | <https://sb.kkr.or.jp/>

19

長崎労災病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設，日本呼吸器学会認定施設，日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設，日本感染症学会認定研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

勤労者と地域の皆様に良質な医療を提供します。

研修実施責任者

氏 名： 山佐 稔彦（やまさ としひこ）
役 職： 副院長、循環器内科部長
専門分野： 循環器



後期研修の特色

“全身を診れる。病気を治せる。人を治せる”
トータルな内科医を目指す君たちを応援します。

- ① 自主的な希望を取り入れた研修ローテーションを作成しましょう。
スタッフが相談に乗りますよ。
- ② 複数の専門医が関わって広く研修しましょう。
重症患者さんほど合併症が多いものです。
- ③ 高度の医療技術を身につける深い研修をしましょう。
今は内科医が外科医みたいです。
- ④ 救急医療に対応できる研修をしましょう。
急患室、ICUの現場で学ぶことが多いですよ。
- ⑤ もちろん専門医を目指しましょう。
専門医を取得できる研修内容にします。

お問い合わせ：長崎労災病院 総務課
〒857-0134 長崎県佐世保市瀬戸越2-12-5
TEL 0956-49-2191 | E-mail shomu@nagasakih.johas.go.jp
FAX 0956-49-2358 | <https://nagasakih.johas.go.jp/>

20

佐世保中央病院



【学会施設としての認定】

長崎大学病院内科専門研修プログラム連携施設、日本消化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本肝臓学会認定施設、日本胆道学会指導施設、日本循環器学会専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設、日本不整脈心電学会不整脈専門医研修施設、長崎大学病院呼吸器専門研修プログラム連携施設、日本糖尿病学会教育施設Ⅰ、日本内分泌学会連携医療施設、日本リウマチ学会教育施設、日本神経学会教育施設、日本腎臓学会認定教育施設、日本透析医学会認定施設、日本脳卒中学会研修教育施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本認知症学会教育施設

理念

「患者さん・利用者さんが1日も早く社会に復帰されることを願います」

研修実施責任者

氏 名： 木崎 嘉久（きざき よしひさ）
役 職： 循環器内科診療部長 兼 入退院支援センター長
専門分野： 循環器内科



後期研修の特色

「学ぶ・極める・伝える」～全ての科が支える後期研修

- ① 多くの専門診療を実施し、リウマチ・膠原病・糖尿病・消化器内科などの幅の広い内科領域の研修ができます。
- ② 救急症例も多いため、救急研修も可能です。
- ③ 内科各診療科の垣根が低く、相談しやすい環境です。

お問い合わせ：社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院
〒857-1195 長崎県佐世保市大和町15番地
TEL 0956-33-7151(代表) | E-mail sch@hakujujukai.or.jp
FAX 0956-33-8557 | <http://hakujujukai.or.jp/chuo/>

21

千住病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会新専門医制度特別連携施設、日本消化器病学会関連施設、日本呼吸器学会連携施設、日本透析医学会教育関連施設、日本病態栄養学会栄養管理・NST実施施設、日本緩和医療学会認定研修施設

理念

こころ温まる医療・看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

研修実施責任者

氏 名： 東 謙一郎（ひがし けんいちろう）
役 職： 院長
専門分野： 糖尿病、代謝・内分泌、緩和ケア



後期研修の特色

内科専門研修は

県北で地域包括ケアシステムの一端を担う「千住病院」で！

千住病院は、介護医療院、訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所とともに「特定医療法人雄博会」に属する医療機関です。

- ① 稼働病床数は182床で、内訳は「地域包括ケア病棟89床」「緩和ケア病棟19床」「療養病棟74床（医療療養74床）」となっています。
- ② 「緩和ケア病棟」は県北部で初めてかつ唯一の病棟として、がん診療連携拠点病院等との連携のもと、地域のがん医療に重要な役割を果たしています。
- ③ 当院は「救急告示病院」であり、在宅等にて療養中の患者の緊急時受入及び急性期病床からの患者を受け入れる「地域包括ケア病棟」のほかに、慢性期医療、在宅支援までの内科系疾患に対し、検査、診断、治療、リハビリテーションを実施しています。
さらに、腎透析センター33床を有し、外来・入院透析治療を行っています。

お問い合わせ：特定医療法人雄博会 千住病院
〒857-0026 長崎県佐世保市宮地町5番5号
TEL 0956-24-1010 | E-mail info@1010hosp.or.jp
FAX 0956-24-1015 | <http://www.1010hosp.or.jp>

22

国立病院機構 長崎川棚医療センター



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本神経学会教育関連施設，日本アフェシス学会認定施設

理念

『さわやかな笑顔と思いやりの心で、安心、安全な満足される医療をめざします』
そのために、患者さんは言うまでもなく全職員ひとり一人を大切にします。

研修実施責任者

氏 名： 福留 隆泰（ふくどめ たかやす）
役 職： 臨床研究部長
専門分野： 脳神経内科



後期研修の特色

地域医療の最前線から、専門医療の最先端まで

特色ある医療として脳神経内科では免疫性神経疾患に対する血漿交換療法や、脳神経外科と連携して難治性のパーキンソン病に対する脳深部刺激療法およびてんかんの外科療法に取り組み、「治る脳神経内科」をめざしている。脳卒中分野では長崎県地域脳卒中センターとして機能している。ALSやパーキンソン病および筋ジストロフィーなどの神経難病については他の施設に比べて多数の患者を長期間診療しており、発症早期から晩期にいたるまでの経過を詳しく診ることができる。臨床研究部は神経領域の臨床研究・基礎研究を行っており長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床神経科学講座（連携大学院）として当院に勤務しながら長崎大学の大学院生として当院で研究を行い、学位を取得する道が開かれている。

お問い合わせ：独立行政法人国立病院機構 長崎川棚医療センター 事務部管理課庶務班長
〒852-8125 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005 - 1
TEL 0956-82-3121 E-mail 612-shomuhanchou@mail.hosp.go.jp
FAX 0956-83-3710 <http://www.nkmc.jp/>

23

国立病院機構 長崎医療センター



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本血液学会認定血液研修施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本肝臓学会認定施設，日本リウマチ学会教育施設，日本神経学会教育施設，日本感染症学会認定研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設，日本呼吸器内視鏡学会認定施設，日本消化器内視鏡学会認定専門医指導施設

理念

高い水準の知識と技術を培い、さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し、高度医療の提供を目指す

研修実施責任者

氏 名： 和泉 泰衛（いずみ やすもり）
役 職： 内科部長
専門分野： 総合診療、一般内科、リウマチ・膠原病



後期研修の特色

目指せ！真のジェネラリスト！

総合診療科・総合内科では内科医として様々な症例を経験する事でジェネラリストを目指していただきます。希望があれば、当院の高度救命救急センターでの研修も可能です。

過去10年あまりで毎年3-5名の内科後期研修医を受け入れてきたノウハウを生かして、皆様がまずは“当たり前のことが当たり前にできる内科医師”になることをサポートします。総合内科専門医だけでなく、家庭医専門医の先生方も“熱く“指導してくれます。将来的に病院総合医や地域の内科医を目指す方、ジェネラリストの要素を兼ね備えた臓器別専門医を目指す方、是非、当院と一緒に“どんな患者さんでも診る（診ることができる）”真のジェネラリストを目指してみませんか？

※長崎医療センターのホームページ（<https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/>）に当院の内科専門研修プログラムについてもわかりやすく公開しております。私たちのジェネラリスト養成に対する熱い思いと研修内容などを詳しく公開していますので、是非、ご参照ください。

お問い合わせ：国立病院機構長崎医療センター 教育センター
〒856-8562 長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121(代) | E-mail 611-kensyu@mail.hosp.go.jp
FAX 0957-52-3376 | <https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/>

24

市立大村市民病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本消化器内視鏡学会指導施設，日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設，JSPEN日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設認定

理念

地域の皆様の「健やかな生活」を支援する「あたたかい医療」を行います。

1. 患者さん本位の地域医療を行います。
2. 患者さんにまごころを込めた十分な説明を行い、信頼される医療を実践します。
3. 自己研鑽に努め、チーム医療を推進し、安心・安全な医療を提供します。
4. 地域の皆様が安心して生活できるよう、地元医療機関・行政との連携を密にし保健医療福祉のネットワークの構築を推進します。
5. 患者さんの権利を尊重し、個人情報を守ります。
6. へき地支援病院として、離島や山間部の医療過疎地への診療支援を推進します。
7. 臨床研修病院として、地域医療を志す医師を育成します。

研修実施責任者

氏 名： 大塚 英司（おおつか えいじ）
役 職： 内視鏡診療部長
専門分野： 消化器



後期研修の特色

地域医療の担い手になる！

～必要となる内科的な基本的知識や技能を修得する～

当院は、循環器科・消化器科・腎臓内科などの専門診療科との間に、垣根のない環境です。
また、心臓血管外科や消化器外科・整形外科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・皮膚科など他科へのコンサルトもフリーアクセスとなっており、学びやすい環境にあります。

お問い合わせ：公益社団法人地域医療振興協会 市立大村市民病院
〒856-8561 長崎県大村市古賀島町133-22
TEL 0957-52-2161 | E-mail omh-jinji@jadecom.jp
FAX 0957-52-2199 | <https://omura.jadecom.or.jp/>

25

JCHO諫早総合病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本腎臓学会研修施設，日本アレルギー学会認定教育施設，日本リウマチ学会教育施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設，日本消化器病学会関連施設，日本神経学会准教育施設，日本呼吸器内視鏡学会認定施設，日本高血圧学会認定教育施設，日本透析医学会認定施設，日本消化器内視鏡学会指導施設

理念

仁愛～思いやりいつくしむ心を大切に～

- ・地域に密着した安らぎのある病院づくりを進めます。
- ・患者さんと共に、安全、安心な医療・看護の提供を目指します。
- ・患者さんやご家族に、解り易く説明するよう努めます。
- ・医療水準の向上に努め、質の高いチーム医療を提供します。

研修実施責任者

氏 名： 山口 研児（やまぐち けんじ）
役 職： 循環器内科診療部長 / 副院長
専門分野： 循環器内科、一般内科



後期研修の特色

「いつでもどこでも気軽に専門医と相談ができ、全科に症例豊富な諫早総合病院。自立した専攻医研修を目指そう！」

- 透析導入は県内有数の実績。血漿交換、CHDF、吸着など他科への支援は頼りになる。
- 消化器内科は臨床に、手技にもりだくさん！多くのことが学べます！
- 膠原病のカンファレンスで内科の深さと面白さを学ぼう。
- 循環器で救急の対応と手技を日々、訓練。
- アレルギーは専門医に基礎からしっかり考え方を学ぼう。
- 呼吸器内科では感染症と悪性腫瘍に対する基本的診療スタイルを身につけよう。
- 血液内科は化学療法と全身管理が学べます。
- 脳神経内科は難病から救急までくまなく診る力を磨ける。
- 糖尿病、内分泌内科は糖尿病から内分泌疾患まで幅広く経験できる。
- ◎ 内科全体のカンファレンスで締めくくり！

お問い合わせ：独立行政法人地域医療機能推進機構 諫早総合病院
〒854-8501 長崎県諫早市永昌東町24番1号
TEL 0957-22-1380 E-mail rinshokenshu@isahaya.jcho.go.jp
FAX 0954-22-1184 <http://isahaya.jcho.go.jp/>

26

日本赤十字社 長崎原爆諫早病院



【学会施設としての認定】

日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設、日本睡眠学会専門医療機関、日本感染症学会認定研修施設、日本肝臓学会認定関連施設、日本消化器内視鏡学会指導連携施設、日本高血圧学会高血圧研修認定施設

理念

赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様に
「心のこもった良質な医療」を提供します。

研修実施責任者

氏 名： 福島 喜代康（ふくしま きよやす）
役 職： 院長
専門分野： 呼吸器



後期研修の特色

小規模病院だからできる“目と目が合った研修”

呼吸器、循環器、消化器、放射線科の充実した研修ができる！

<病院概要>

- ☆ 当院は、人間ドック、急性期病棟、地域包括ケア病棟、訪問看護ステーション及び訪問診療という「繋がった1つの輪」により患者さんの健康管理、急性期・慢性期医療および在宅療養を全医療スタッフがサポートします。
- ☆ 結核病棟を有しており、主に県央・県南地区の結核患者さんへの診療も担っています。
- ☆ 2012年より呼吸器ウイルス感染に対して、Multiplex PCR検査を導入しています。

<ポイント>

- 指導医と共に考案することで、オリジナル研修ができます。
- 二次救急医療輪番制病院として内科救急医療の研修ができます。
- 結核・ウイルス感染などの呼吸器感染症の遺伝子診断の研修ができます。
- ベテランの内科専門医達が、あなたをフォローします。
- 四季の移り変わりを感じられるような自然豊かな環境を有しており、散歩コースもあります。

お問い合わせ：日本赤十字社長崎原爆諫早病院
〒859-0497 長崎県諫早市多良見町化屋986-2
TEL 0957-43-2111 | E-mail soumu@isahaya.jrc.or.jp
FAX 0957-43-2274 | <http://www.isahaya.jrc.or.jp/>

27

長崎県島原病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設，日本呼吸器内視鏡学会認定施設，日本感染症学会連携研修施設

理念

地域の健康な未来を創造する

研修実施責任者

氏 名： 山西 幹夫（やまにし みきお）
役 職： 副院長
専門分野： 消化器



後期研修の特色

実践こそ学び！ あなたの総合力アップのために、島原病院の全てを活用しませんか。

- ・島原半島における基幹病院として、救急疾患から癌など集学的治療を要す疾患にいたるまで、各診療科と連携しながら幅広い医療を行っています。
- ・経験豊富な指導医による、マンツーマンの指導と、希望に応じたフレキシブルな研修プログラムが特徴です。
- ・一般内科疾患はもちろん、消化器・呼吸器・循環器急性疾患など症例は豊富です。
- ・気管支鏡や消化器内視鏡による検査や治療、心臓カテーテル検査および治療など、さらなるスキルアップが可能です。
- ・各診療科との垣根は低く、また、緩和ケアチームや栄養サポートチームなども充実しており、いつでも相談可能な環境です。
- ・半島地域ならではの地域医療の在り方、病病連携や病診連携、福祉施設との連携の実際なども勉強できます。
- ・病院スタッフ一同歓迎です。風光明媚な島原の地で、我々とともに学びましょう。

お問い合わせ：長崎県島原病院 総務係

〒855-0861 長崎県島原市下川尻町7895番地

TEL 0957-63-1145(内線372) E-mail shimabara@nagasaki-hosp-agency.or.jp

FAX 0957-63-4864 <http://www.shimabarabyoin.jp/>

28

泉川病院



【学会施設としての認定】

日本呼吸器学会関連施設、日本感染症学会認定研修施設、日本透析医学会教育関連施設、マンモグラフィ検診施設

理念

悩める人を癒し、苦痛を和らげ、心を慰め、そして病気の予防を(栄和会経営理念)
地域社会に貢献し、愛され、信頼される病院を目指します(泉川病院理念)

研修実施責任者

氏 名： 泉川 卓也 (いずみかわ たくや)
役 職： 理事長
専門分野： 循環器



後期研修の特色

島原半島の病院の中で、緊急カテーテル治療ができるのは、当院のみです。

当院は、1988年長崎県南島原市深江町に、内科診療を主体に75病床を有する医療施設として開院しました。島原半島南部に位置するここ深江町は、200年ぶりの噴火(1990年)を起こした普賢岳を背に、有明海を眼下に熊本を望む山紫水明な町です。

現在、私、泉川卓也が院長に就任し、医療法人栄和会のもと120床の病床を有し、介護老人保健施設・訪問看護・グループホーム等も併設しており、特に循環器内科・呼吸器内科(感染症)・腎臓内科を主体とした診療を行っています。

当院は、地域の急性期を担う救急告示病院として、救急車は絶対に断らない医療を行っており、小児科(主に初期対応)・外科等問わず、すべて受け入れを行っています。当院で対応できない場合、救急車で1時間以上かけて、他の医療機関へ搬送する必要がありますので、特に循環器疾患に関しては、24時間365日対応にて年間250～300件(うちAMI80～90件)を行っています。

この他にも、当院主催による心カテライブ・心リハライブ・市民公開講座や災害医療も行っており、災害医療訓練に実際に参加した研修医の先生方からも好評を得ております。

救える命を救いたいという思い、循環器疾患の急患を診療・治療できる医師が地域で自分一人であるという責任、お世話になった人や生まれ育った地域への感謝が、私の原動力となっています。

限られた状況で行う医療を皆さんも一緒に学びましょう。

お問い合わせ：医療法人 栄和会 泉川病院
〒859-1504 長崎県南島原市深江町 丁2405
TEL 0957-72-2017 | E-mail kikakushitsu@izumikawa.or.jp
FAX 0957-72-5913 | <http://www.izumikawa.or.jp/>

29

北松中央病院



【学会施設としての認定】

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本透析医学会教育関連施設

理念

生命への畏敬

研修実施責任者

氏 名： 東山 康仁（ひがしやま やすひと）
役 職： 理事長兼病院長
専門分野： 呼吸器



後期研修の特色

急性期から回復期まで学べる地域密着型急性期病院

地域の基幹病院ですが、一般外来から救急医療まで多くの内科疾患を学べる病院です。診療機器、スタッフも揃っており、パラメディカルの協力体制もバッチリです。

お問い合わせ：地方独立行政法人 北松中央病院
〒859-6131 長崎県佐世保市江迎町赤坂299番地
TEL 0956-65-3101 E-mail higashi@hokusho.dr-clinic.jp
FAX 0956-65-2124 <http://www.hokusho.dr-clinic.jp/>

30

平戸市民病院



【学会施設としての認定】

日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療研修施設

理念

保健・医療・福祉の連携による
地域包括医療を目指して

研修実施責任者

氏 名： 中桶 了太（なかおけ りょうた）
役 職： 平戸市民病院 副院長
専門分野： 内科 総合診療 地域包括ケアシステム



専門研修の特色

地域は総合力を求めている！ 初期診療～検査～鑑別～そして治療・在宅 一貫して学べるのは平戸だ！

豊かな海に囲まれた長崎県平戸市は、遠い昔からアジアやオランダや英国を始めヨーロッパと交流していました。平戸市民病院はその平戸の中南部地区で診療圏域約7,000人、高齢化率約40.0%の地域に開設されています。周囲10kmに入院施設はなく初診や救急疾患から慢性期、終末期までを担当しています。病院は内科の他に、外科、小児科と非常勤で整形外科と眼科があります。規模は外来が約150人/日、入院病床は急性期10床、地域包括48床、慢性期29床の合計87床と介護医療院13床からなります。このようなへき地の小病院ですが、検査室は検体提出後約60分で検血・生化学検査が可能です。画像検査は64列のヘリカルCTと1.5TのMRIがあり、呼吸器、腹部、神経疾患や整形疾患等の診療で活用しています。内視鏡は上部、下部ともに稼働しています。外科医師が常勤しているので、外科手術症例の経験が可能です。また、病院内には訪問看護ステーションを併設していますので在宅症例も豊富です。地域の唯一の病院なので多彩な疾患を担当しています。紹介状なしの初期診療から臨床推論を使っでの診断、治療そして退院後の療養まで全てを経験することができます。日常で遭遇する頻度の高い疾患に紛れて、希な疾患や超初期の難病もウオークインの外来にやってきますので、診察所見を元にした臨床推論が鍛えられます。丁寧な問診、診察を基本とした診察が身につく場所です。当院で研鑽を積むことで幅広い経験が得られることと思います。また、初期臨床研修の地域医療研修で全国の市中研修病院から毎月3～4名の研修医がやってきます。彼らへの指導を通して、医学教育の経験を積んでいきましょう。

お問い合わせ：国民健康保険 平戸市民病院
〒859-5393 長崎県平戸市草積町1125-12
TEL 0950-20-3006 E-mail nakaoke.agonet@gmail.com
FAX 0950-20-3007 <https://hirado-municipal-hospital.com/>

31

長崎県五島中央病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会教育関連病院，日本消化器病学会認定施設，日本呼吸器学会関連施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設，日本循環器学会循環器専門医研修関連施設，日本肝臓学会関連施設，日本透析医学会教育関連施設

理念

五島の地域医療に貢献し、患者様に信頼される病院をめざします。

研修実施責任者

氏 名： 竹島 史直（たけしま ふみなお）
役 職： 院長
専門分野： 消化器



後期研修の特色

地域の中核病院で、内科の疾患を幅広く経験

- ① 下五島地域における中核病院である為、幅広い疾患を経験できます。
- ② 離島の医療を支える経験豊富な指導医が在籍しています。
- ③ 「一人の患者さんを島で診ていこう」という、医療・福祉・保健施設との連携により、全人的医療の提供についても学ぶことができます。
- ④ 個人の希望に沿った、自由度の高い研修ができます。

お問い合わせ：長崎県五島中央病院
〒853-0031 長崎県五島市吉久木町205
TEL 0959-72-3181 | E-mail sasano@gotocyuoh-hospital.jp
FAX 0959-72-2881 | <http://www.gotocyuoh-hospital.jp/>

32

長崎県富江病院



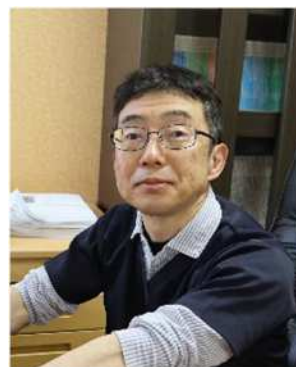
【学会施設としての認定】

理念

医療と保健と福祉を包括して富江の医療を構築しよう！

研修実施責任者

氏 名： 関田 孝晴（せきた たかはる）
役 職： 院長
専門分野： 内科、総合診療



後期研修の特色

地域医療での即戦力を求めます！

下五島の富江地区の人口は約4,000人で高齢化率42%を占め、外来や入院患者の多くは高齢者であります。また、夜間休日の救急外来、小児の予防接種や学校健診、介護施設への往診や在宅医療など、総合的に富江地区の医療の中核を担っております。

研修の特色は、「主治医としての即戦力」です。可能な限り主体的に検査や治療、医療介護福祉の連携を主治医としてマネジメントを経験していただきます。もちろん未経験のケースや不安な部分については、常勤医が全面的にバックアップいたします。設備や人材が限られた医療資源の中で、いかに地域医療に貢献できるかを学び感じ取っていただければ幸いです。

お問い合わせ：長崎県富江病院
〒853-0205 長崎県五島市富江町狩立499
TEL 0920-86-2131 E-mail sako@tomie-hospital.jp
FAX 0920-86-0400 <https://www.tomiehospital.com>

33

長崎県上五島病院



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会専門医制度関連施設、日本病院総合診療医学会認定施設、
日本消化器内視鏡学会指導連携施設

理念

地域と共に歩み、信頼され親しまれる病院

研修実施責任者

氏 名： 山口 将太（やまぐち しょうた）
役 職： 医長
専門分野： 消化器内科、総合内科



後期研修の特色

地域医療を理解し、プライマリ・ケアの実践できる臨床医を養成

- ① 内科、総合外来などの実習が可能。
- ② 入院患者の受け持ちが可能(疾患は多岐にわたる、患者数は5名程度～希望に応じて)。
- ③ 超音波検査、内視鏡検査などの習得が可能。
- ④ 目標数：超音波検査60例、内視鏡20例/月
- ⑤ 検診業務の実習。
- ⑥ 訪問看護、在宅医療、療養型病棟の実習。
- ⑦ 附属診療所(有川医療センター)での実習。
- ⑧ 月に約2回の当直(救急患者についてはオンコール体制も可)。
- ⑨ 電子カルテの利用、遠隔医療実習。

お問い合わせ：長崎県上五島病院
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1549-11
TEL 0959-52-3000 | E-mail kamihp@gold.ocn.ne.jp
FAX 0959-52-2981 | <http://kamigoto-hospital.jp/>

34

長崎県対馬病院



【学会施設としての認定】

日本病院総合診療医学会認定施設、日本消化器病学会関連施設

理念

私たち対馬病院職員は「対馬の人々が、泣きながら生まれ、健やかに育ち、朗らかに働き、穏やかに老いて、安らかに人生を終えること」ができるよう支援します。

研修実施責任者

氏 名： 馬込 省吾（まごめ しょうご）
役 職： 内科医長、消化器内科科長
専門分野： 内科、消化器内科



後期研修の特色

地域医療の現場力の養成！ ～ スキルフルな診療能力を身につけましょう ～

- ① 長崎県の養成医が主体の病院で、総合診療の意識が高い。
- ② 保健・介護も含めた包括医療を体験できる。
- ③ 消化器内視鏡検査、心臓カテーテル検査は件数が多く、スキルアップが十分可能。
- ④ 各科との垣根はほぼ皆無。
- ⑤ 1次から2. 5次の幅広い次元の診療を経験でき、慢性疾患の外来フォローも可能

お問い合わせ：長崎県病院企業団 長崎県対馬病院
〒817-0322 長崎県対馬市美津島町雞知乙1168番地7
TEL 0920-54-7111 E-mail: m-tawara@msf.biglobe.ne.jp
FAX 0920-54-7110 <http://www.tsushima-hospital.jp/>

35

長崎県上対馬病院



【学会施設としての認定】

理念

地域の健全な生活を守る使命の達成のため職員ひとりひとりが自覚と責任を持ち心のふれあいのある患者様の側に立った医療の実践を行う。

研修実施責任者

氏 名： 長谷川 泰三（はせがわ たいそう）
役 職： 院長
専門分野： 内科



後期研修の特色

小児から老人医療に至るまで、予防・治療・機能回復訓練に及ぶ地域包括医療の担い手となる。

- ① あなたの希望に応じた研修プログラムを提供します。
- ② 経験豊富な医師が丁寧に指導します。
- ③ 直接、入院・外来患者の診療を行い、患者と正面から向き合います。
- ④ 在宅や診療所等に出向き、地域密着の診療を行います。

お問い合わせ：長崎県上対馬病院
〒817-1701 長崎県対馬市上対馬町比田勝630番地
TEL 0920-86-4321 E-mail kmts_soumu@nagasaki-hosp-agency.or.jp
FAX 0920-86-4324 <http://www.kamibyo.jp/>

36

長崎県壱岐病院



【学会施設としての認定】

理念

患者さんが安心して治療・療養に専念でき、職員が希望と誇りを持って働く病院であり、先進的であたたかい包括医療ができる地域の中核病院を目指します。
また、その機能は、地域全体で活用されるよう、連携を密にし、若人がいつも集い、教育や研修が行われる病院を目指します。

研修実施責任者

氏 名： 向原 茂明（むこうばら しげあき）
役 職： 院長
専門分野： 内科 総合診療



後期研修の特色

あなたが主役！地域医療と一緒に学ぼう

- ① 内科医として幅広い臨床能力が習得できます。
- ② 急性期から、回復期（地域包括病棟）、療養まで、一貫しての診療体制充実地域包括ケアの実際が学べます。
- ③ 消化器内科は、内視鏡治療（ESD、ERCP、胆管ステント）等多くの症例が学べます。
- ④ 専門外来が充実しています（長崎大、長崎医療センター、九大、福大、久留米大との連携で、専門外来開設）。
- ⑤ 福岡へのアクセスが、ジェットフォイルで65分と近く、便利。
- ⑥ 麦焼酎発祥の地、焼酎がとにかく美味しい。

お問い合わせ：長崎県壱岐病院
〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触1626番地
TEL 0920-47-1131 E-mail soumu@ikihp.jp
FAX 0920-47-5607 <http://iki-hospital.jp/>

37

国立病院機構 嬉野医療センター



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本肝臓学会認定施設，日本リウマチ学会教育施設，日本神経学会教育施設

理念

当院では、「命とところをつなぐ医療」という理念のもと日々、医療を行っております。医療は患者さんの為のもので、安心して安全な医療の実践が必要であり、身体的苦痛を取り除くだけでなく、患者さん、ご家族との信頼関係を構築し、精神的な苦痛をも取り除く努力をしていきたいと考えています。

研修実施責任者

氏 名： 佐々木 英祐（ささき えいすけ）
役 職： 副院長
専門分野： 呼吸器



後期研修の特色

人に優しい内科医になろう

- ① 研修プログラムは、希望に応じて作成できます。
- ② 専門性を重視しつつ、内科として垣根のない研修が可能です。
- ③ これからニーズが増える高齢者医療を中心に研修が出来ます。
- ④ 温泉につかりながら、リフレッシュもばっちり。

お問い合わせ：独立行政法人 国立病院機構 嬉野医療センター
〒843-0393 佐賀県嬉野市嬉野町下宿甲4279-3（2019年6月より変更）
TEL 0954-43-1120 E-mail sasaki.eisuke.ft@mail.hosp.go.jp
FAX 0954-42-2452 <http://www.uresino.go.jp/>



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本肝臓学会認定施設

理念

赤ちゃんからお年寄りまで、患者さんに優しい病院、ご家族に対しても思いやりのある病院、そして質の良い医療が提供出来る病院を目指します。

研修実施責任者

氏 名： 江島 英理（えじま えり）
役 職： 副院長
専門分野： 内分泌代謝



後期研修の特色

内科のcommon diseaseを飽きるほど経験しよう。

- ・二次救急病院として地域に密着した診療を行っています。
- ・こぢんまりとした病院で医師同士、他職種との距離が近いのが特徴です。
- ・院内保育所完備。子育て世代にも優しい病院です。

お問い合わせ：独立行政法人国立病院機構佐賀病院 管理課
〒849-8577 佐賀県佐賀市日の出1丁目20-1
TEL 0952-30-7141 E-mail 606-kanriG@mail.hosp.go.jp
FAX 0952-30-1866 <https://saga.hosp.go.jp/>



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本リウマチ学会教育施設、日本神経学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

理念：人と地球にやさしい、生命（いのち）を慈しむ医療

1. 患者中心の医療
生命の尊さにもとづき、患者や家族の権利を尊重し、心のかよう医療を行います。
2. 共生の医療
地球環境にやさしい共生の医療をめざします。
3. 高度で安全なチーム医療
安全性を確保し、高度で専門的なチーム医療の確立をめざします。
4. 地域と共に歩む医療
地域医療機関との連携を密にした、継続性のある医療を行います。
5. 優れた医療人の育成
教育機関として高水準の医療技術と思いやりを備えた医療人の育成に努めます。

研修実施責任者

氏 名： 星野 友昭（ほしの ともあき）
 役 職： 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門(第一内科)主任教授
 呼吸器病センター長
 専門分野： 呼吸器内科、アレルギー学、臨床免疫学



後期研修の特色

豊富な内科疾患の症例数とオーダーメイド研修プログラム

- ① 要望に応じた“オーダーメイド”研修プログラムの提供
- ② 全国の大学病院で有数の肺癌患者数
- ③ 日本有数の肝炎・肝がんの治療拠点
- ④ 生活環境がよい久留米市で内科専門医を目指す。
- ⑤ 福岡まで新幹線で17分。
- ⑥ 長崎駅まで新島駅から西九州新幹線で1時間
- ⑦ 特定医員として、久留米大学病院から給与支給します。他病院への非常勤勤務も可能です。

お問い合わせ：久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門(第一内科) 時任高章医局長
 〒830-0011 福岡県久留米市67
 TEL 0942-31-7560 E-mail int.1st@med.kurume-u.ac.jp
 FAX 0942-31-7703 http://www.kurume-ichinaika.com/

40

大分県立病院



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設、日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設

理念

大分県立病院では、県民医療の基幹総合病院として、新しい時代に対応した質の高い医療を提供するため、「奉仕、信頼、進歩」の三つの基本理念を掲げ病院運営を行っています。「奉仕」医療は常に患者さんを中心とし、医療従事者は患者さんに対する絶え間ない「奉仕」を基本姿勢とします。

「信頼」患者さんと医療従事者の「信頼関係」の上に、また職場間の「信頼」関係の上に理想的な真の医療を目指します。

「進歩」日進月歩の医学に対しては、常に「進歩」し続けていく姿勢で臨み、質の高い医療を目指します。

研修実施責任者

氏 名： 柴富 和貴（しばとみ かずたか）
役 職： 膠原病・リウマチ内科部長、教育研修センター所長
専門分野： 膠原病・リウマチ



後期研修の特色

大分県立病院は救急医療から高度専門医療までさまざまな疾患に対応しております。また初期研修医、後期研修医、そしてベテランの専門分野の研修に入っていく皆さんにとってさまざまな経験が積める病院です。多くの若い医師が集い充実した研修を受けられるように私たちも努力します。

お問い合わせ：大分県立病院
〒870-8511 大分県大分市豊饒二丁目8番1号
TEL 097-546-7111 E-mail kensyu-center@oitapref-hosp.jp
FAX 097-546-0725 <https://www.oitapref-hosp.jp/>

41

宮崎市郡 医師会病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

理念

宮崎市郡医師会病院は、患者さんの人権を尊重し、適正な医療を安全に提供するとともに、開放型病院としての特性を最大限に活かし地域医療に貢献することを使命とする。

研修実施責任者

氏 名： 柴田 剛徳（しばた よしさと）
役 職： 副院長、心臓病センター長
専門分野： 循環器病学一般、心血管インターベンション、末梢血管インターベンション、心臓リハビリテーション、Structural Heart Disease



後期研修の特色

当心臓病センターハートチームの一員になりませんか！

1. あらゆる循環器疾患が診療できる施設です。
2. 経験豊富なスタッフが揃っていて、診療・教育・臨床研究に力を注いでいます。

当心臓病センターの特徴は

- ① 最新の医療で助けられるはずの命がこの地域でも助けられるよう、世界標準で質の高い医療を目指しています。
- ② 特に、救急医療に力を注いでいます。循環器疾患患者数は国内でもトップクラスの数で、スタッフドクターは県内外から多数集まっています。
- ③ ハートチームが一丸となり、毎日、症例のカンファレンスが行われていて教育が充実しています。
- ④ 学術発表も国内外で多数行なっています。

興味のある先生はぜひ宮崎市郡医師会病院心臓病センターホームページへアクセスして下さい！

お問い合わせ：宮崎市郡医師会病院 臨床研修センター
〒880-2102 宮崎県宮崎市大字有田1173番地
TEL 0985-77-9101 E-mail mi-rinsyo-k@cure.or.jp
FAX 0985-77-9121 <http://www.cure.or.jp>

42

宮崎大学附属病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本血液学会認定血液研修施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本肝臓学会認定施設，日本リウマチ学会教育施設，日本神経学会教育施設，日本感染症学会認定研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設，日本老年医学会認定施設，日本肥満学会認定肥満症専門病院

理念

診療、教育、研究を通して社会に貢献します。

研修実施責任者

氏 名： 下田 和哉（しもだ かずや）
役 職： 教授
専門分野： 血液



後期研修の特色

宮崎の地で内科を極める

内科専門医の育成を地域で支援します

- ① 3種類の研修プログラムのなかから、研修期間や分野も自由に選択できます。
- ② 宮崎県全県下における地域の病診連携の中核のため、多数の症例を経験することができます。
- ③ 各Subspecialtyのエキスパートがそろっていますので、将来Subspecialty専門医の取得につながる内科研修が可能です。
- ④ 各種臨床試験、臨床研究や基礎的研究の基本を身につけることが可能で、将来的な大学院での研究者への道も提供できます。

お問い合わせ：宮崎大学内科専門医育成プログラム管理委員会

〒889-1692 宮崎市清武町木原5200

TEL 0985-85-2965 E-mail naika_senmon@med.miyazaki-u.ac.jp

FAX 0985-85-1869 <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/senmoni/>

43

鹿児島大学病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本血液学会認定血液研修施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本肝臓学会認定施設，日本アレルギー学会認定教育研修施設，日本リウマチ学会教育施設，日本神経学会教育施設，日本感染症学会認定研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

心豊かな医療人による安心・安全・高度な医療を目指します。

研修実施責任者

氏 名： 大石 充（おおいし みつる）
役 職： 心臓血管・高血圧内科学分野 教授
専門分野： 循環器内科学



後期研修の特色

専門医療から地域医療までバランスの取れた内科医を育成します！

- ① 専門領域の研修とローテーションによる内科領域研修が可能です。
高度専門医療を研修しながら、かつ全人的に患者さんをマネジメントできる医師を養成します。
- ② 内科専門医所得に必要な症例を経験できます。
大学ならではの特殊な疾患、悪性腫瘍や救急疾患等、豊富な症例を経験できます。
- ③ 将来の方向性に合わせた研修も可能です。

Subspecialty研修や大学院進学への対応もしています。また将来的に離島・へき地医療を目指す先生もサポートします。

お問い合わせ：鹿児島大学病院 新・内科専門医研修プログラム「開聞」事務局
〒890-8520 鹿児島市 桜ヶ丘八丁目35番1号（心臓血管・高血圧内科学分野医局内）
TEL 099-275-5318 E-mail n-kaimon@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp
FAX 099-265-8447

44

友愛医療センター



【学会施設としての認定】

日本リウマチ学会認定教育施設、日本透析医学会専門医制度認定施設、日本腎臓学会認定研修施設、浅大腿動脈ステントグラフト実施施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション学会認定研修施設、日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設、経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設、日本循環器学会認定左心耳閉鎖システム実施施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本肝臓学会認定施設、日本胆道学会認定指導医制度指導施設、日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認定施設、日本脾臓学会認定指導施設

理念

友愛の心で
人間性豊かな職場環境をつくり
健康づくりに寄与する
地域医療に貢献する。

研修実施責任者

氏 名： 加藤 功大（かとう あつなが）
役 職： 副院長
専門分野： 消化管



後期研修の特色

ジェネラル（内科一般）に強かつサブスペシャリティ研修も充実している

友愛医療センターは、沖縄県南部地域の中核病院で内科一般外来、救急外来からの入院、また年間1万件を超える紹介患者の専門外来・入院治療を行っている。診療を行うにあたり他診療科との連携やメディカルスタッフとの垣根が低く内科一般から内科専門研修まで一貫した教育体制を構築。専門研修では呼吸器、循環器、消化器、腎臓、リウマチ・膠原病、糖尿病・内分泌に関連する専門医取得が可能である。

内科基本領域の専門医取得に必要な学会発表では指導医のバックアップ体制はもちろん、出張費用や休暇についても院内規程を設けている。また、専門研修に必須となっているJMECC（日本内科学会認定内科救急・ICLS講習会）を年に1度、院内開催し当院専攻医は優先的に受講可能である。

お問い合わせ：友愛医療センター 診療部支援課
〒901-0224 沖縄県豊見城市字与根50番地5
TEL 098-850-3811 | E-mail senmon@yuuai.or.jp
FAX 098-850-3810 | <http://www.yuuai.or.jp/>

45

愛媛県立中央病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育研修施設、日本神経学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本消化器内視鏡学会認定専門医指導施設、日本消化管学会 胃腸科指導施設、日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設

理念

県民の安心の拠り所となる病院であること

研修実施責任者

氏 名： 二宮 朋之（にのみや ともゆき）
役 職： 副院長
専門分野： 消化器



後期研修の特色

ここにはすべてが揃っています。

内科の13のサブスペシャリティすべての専門医、指導医がいます。

基幹施設である愛媛県立中央病院は、愛媛県松山医療圏の中心的な急性期病院であるとともに、愛媛県全体の病診・病病連携の中核でもあります。当院での研修は、個々の専攻医が経験できる症例数が多いことが特徴であり、内視鏡やIVRなど数多くの検査や治療手技の習得が可能で、専門医としての臨床能力が鍛えられ、真の意味での専門医研修に適した病院と位置付けられます。医療レベルも高く、多くの疾患の診療ガイドライン等の作成に参画、貢献しています。教育、臨床研究にも力を入れており、毎年数多くの論文や学会の発表業績があります。外人教師（非医師）による英語発表の指導も毎月行っており、国際学会での発表のサポートもできます。

指導医、研修医とも、愛媛大学、長崎大学、岡山大学、徳島大学、自治医科大学など、さまざまな大学出身者がおりながら、各科の垣根もなくコンサルトしやすい環境で仕事ができます。

お問い合わせ：愛媛県立中央病院

〒790-0024 愛媛県松山市春日町83番地

TEL 089-947-1111 | c-kensyu@eph.pref.ehime.jp

FAX 089-943-4136 | <http://www.eph.pref.ehime.jp/epch/>

46

島根大学医学部 附属病院



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本リウマチ学会教育施設、日本神経学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

「地域医療と先進医療が調和する大学病院」

研修実施責任者

氏 名： 一瀬 邦弘（いちのせ くにひろ）
役 職： 教授
専門分野： 膠原病・リウマチ内科（長崎大学出身）



後期研修の特色

“島根大学医学部附属病院で広がる未来への成長と挑戦を”

島根大学医学部附属病院の後期研修は、次世代の医療リーダーを育成するプログラムです。我々は最先端の医療技術と研究環境を提供し、先進的な医療の知識とスキルを磨く場を提供します。

- ① 豊富な臨床経験: 当院は多岐にわたる診療科目を有し、幅広い臨床経験を積むことができます。総合病院ならではの症例に触れながら、幅広い知識を習得できます。
- ② 卓越した指導体制: 経験豊かな教育者があなたの成長をサポートします。1対1の指導やチームベースのアプローチを通じて、個々のスキルアップを重視します。
- ③ 研究の機会: 島根大学は先進的な医療研究で知られており、後期研修医も積極的に研究に参加できます。臨床からの question に取り組むことで、医療の進化に貢献する能力を養います。
- ④ 地域との結びつき: 島根の地域と密接に連携し、患者中心の医療提供を実践しています。患者とのコミュニケーションを通じて、人間性溢れる医療を学びます。
- ⑤ 美しい環境: 島根は自然に囲まれた美しい場所であり、仕事とリラックスをバランス良く楽しむことができます。良質な生活環境が、充実した研修生活をサポートします。
- ⑥ 国際的な交流: 多様なバックグラウンドを持つ医師たちと交流する機会があり、異なる文化や視点から学ぶことで、より幅広い視野を養います。

当院の後期研修は、確かな基盤の上に未来への飛躍を支えるプラットフォームです。革新的な医療への情熱を持つ皆様の参加をお待ちしております。

お問い合わせ：島根大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター 専門研修等部門
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL 0853-20-2715 or 2714 E-mail s-kouki@med.shimane-u.ac.jp
FAX 0853-20-2716 <https://shimadaizm.jp/>



【学会施設としての認定】

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本神経学会教育施設

理念

私たちは、国民の健康と幸福のため、高度専門医療研究センターとして循環器疾患の究明と制圧に挑みます。

研修実施責任者

氏 名： 野口 暉夫（のぐち てるお）
役 職： 心臓血管内科部長、教育・研修部長
専門分野： 循環器



後期研修の特色

最先端の、その先へ

開院以来40年の歴史を持つ、唯一の循環器内科総合研修プログラムを実施しています。

お問い合わせ：国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6-1
TEL 06-6170-1070 E-mail education@ml.ncvc.go.jp
FAX 06-6170-1424 <http://www.ncvc.go.jp/>

48

日本大学医学部附属 板橋病院



【学会施設としての認定】

日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本呼吸器学会認定施設，日本血液学会認定血液研修施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本肝臓学会認定施設，日本アレルギー学会認定教育施設，日本リウマチ学会教育施設，日本神経学会教育施設，日本感染症学会認定研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

人間愛に基づいて良質で高度な医療を実践します

研修実施責任者

氏 名： 中村 英樹（なかむら ひでき）
役 職： 血液膠原病内科学分野主任教授
専門分野： 膠原病



後期研修の特色

東京でリウマチ・膠原病内科学を学びませんか。-都市部での診療に触れることができます-

- ① 医師3年目以降の後期研修医（専攻医）の先生方を対象に、リウマチ・膠原病内科症例を経験できます。
- ② 高い専門性を持った指導医の下、豊富なリウマチ性疾患の診断と治療を体感可能です。
- ③ 日本リウマチ学会認定教育施設であり、将来リウマチ専門医を取得するために十分な症例数と学会研修単位を取得可能です。
- ④ 希望があれば、学内、学外の研究会、学会等にも積極的に参加、発表の機会のチャンスがあり、今後のキャリアアップにもつながります。
- ⑤ 長崎とは異なった東京でのリウマチ・膠原病診療を体験できます。また、研究会等を通して、都内の大学の同世代の先生方とも交流を持つ機会があります
- ⑥ 1年を通してリウマチ膠原病疾患患者の経過を初診から、入院、そして外来診療までシームレスに研修する事が可能ですので内科総合力アップにもつながります。

お問い合わせ：日本大学医学部附属板橋病院

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

TEL 03-3972-8111

FAX 03-3972-2893

E-mail egashira.fujiko@nihon-u.ac.jp

<https://www.med.nihon-u.ac.jp/department/intmed/>

49

東海大学医学部 附属病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育研修施設、日本リウマチ学会教育認定施設、日本神経学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設 他

理念

ヒューマニズムと科学の調和をはかり、新しい医療体制の確立をめざす。
人格豊かで幅広い視野とヒューマニズムに基づく使命感を持った医師を育成すると共に患者さんの精神的な支えとなり、心あたたまる人間性豊かな病院を建設する。

研修実施責任者

氏 名： 永田 栄一郎（ながた えいいちろう）
役 職： 内科学系長、脳神経内科教授
専門分野： 脳神経内科



後期研修の特色

高度専門医療と全般的医療を同時に極めることができる。

東海大学医学部附属病院は、特定機能病院、地域がん診療連携拠点病院として様々な高度医療を提供すると同時に、高度救命救急センター・大規模集中治療室を有し、広域救急搬送システムである神奈川県ドクターヘリの運用医療機関でもあります。大学病院ならではの高度専門医療と内科全般的医療を同時に経験でき、専攻医の多様な希望を満し得るプログラムを準備しています。

お問い合わせ：東海大学医学部内科学系
〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143
TEL 0463-93-1121 E-mail naika_gakkei@tokai.ac.jp
FAX 0463-93-9338 <https://www.naika.med.u-tokai.ac.jp>

50

聖マリアンナ 医科大学病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育研修施設、日本リウマチ学会教育施設、日本神経学会教育施設、日本感染症学会認定研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本臨床腫瘍学会認定研修施設、日本老年精神医学会専門医制度認定施設

理念

生命の尊厳を重んじ、病める人を癒す、愛ある医療を提供します。

研修実施責任者

氏 名： 櫻田 勉（さくらだ つとむ）
役 職： 教授、腎臓・高血圧内科副部長、腎臓病センターセンター長
専門分野： 腎臓・高血圧内科



後期研修の特色

A I I 内科であなたをサポート！

内科の後期研修で最も大切なことは、内科全般にわたって幅広く学び、そして自分が目指す専門領域を徹底的に学ぶことです。この両方を実現するには大学病院が最も適していると思います。大学病院ですから各領域には専門家がそろっていますが、これに加えて本学は、

- ① 内科10領域の主任教授の出身大学が8大学にまたがり、学閥や領域間の垣根など全くない
- ② 10領域が協力して定期的な勉強会や講習会を積極的に開催
- ③ 各研修医の事情に合わせてプログラムを個別的に構成可能
- ④ 研修医の出身大学に関わらず分け隔てなく、仲良く助け合って研修できる

以上の4点が特徴です。このような大学病院は他にはないと思っています。

お問い合わせ：聖マリアンナ医科大学病院 内科秘書宛
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1
TEL 044-977-8111 E-mail naikagaku-002@marianna-u.ac.jp
FAX <http://www.marianna-resident.jp/>

51

亀田総合病院



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院，日本消化器病学会認定施設，日本不整脈・日本心電学会認定不整脈専門医研修施設，日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設，日本血液学会認定血液研修施設，日本内分泌学会認定教育施設，日本糖尿病学会認定教育施設，日本腎臓学会研修施設，日本肝臓学会認定施設，日本アレルギー学会認定教育施設，日本リウマチ学会教育施設，日本神経学会教育施設，日本感染症学会認定研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

我々は全ての人の幸福に貢献するために愛の心をもって常に最高水準の医療を提供し続けることを使命とする。

研修実施責任者

氏 名： 中路 聡（なかじ そう）
役 職： 消化器内科部長
専門分野： 消化器（胆膵）



後期研修の特色

亀田総合病院では、高いレベルで幅広く総合的な内科診療能力を習得するための研修プログラムを準備しています。

これから内科専門医研修を開始するみなさんは、一人ひとりバックグラウンドが違います。また、将来のビジョンも異なります。わたしたちには研修病院として長年の実績があります。みなさんのニーズやスタイルに合わせ、かつ効率よく最短でプログラムを終了するための研修を提供いたします。

「自由と責任」、「権利と義務」のもと、形式的ではないアウトカムを重視した内科医として研修を行ってみませんか？

内科専門医研修を開始するみなさん、ぜひ亀田総合病院で一緒に働きましょう！

お問い合わせ：亀田総合病院 卒後研修センター
〒296-8602 千葉県鴨川市東町929
TEL 04-7092-2211 E-mail kouki-kenshu@kameda.jp
FAX 04-7099-1245 <http://www.kameda.com>

52

南相馬市立総合病院



【学会施設としての認定】

日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設、日本呼吸器学会認定関連施設

理念

南相馬市立総合病院は、“人”に寄り添い、“人”に信頼され、地域の未来へと共に笑顔で歩む病院を目指します。

研修実施責任者

氏 名： 奥村 廣和（おくむら ひろかず）
役 職： 副院長兼診療部長兼血液内科主任科長
専門分野： 血液内科



後期研修の特色

地域医療から専門診療まで、徹底したマンツーマン指導による親身な研修

福島県の原因被災地に立地する当病院においては、診療以外にもさまざまな課題を抱える住民に寄り添うことができます。災害からの復興は決して物質的なものではありません。そうした課題に対する問題解決能力が養われます。

全国から専門医が医療支援に協力しており、そうした特別の想いを有する医師の指導を受けられます。この日本では避けては通れない、そして、近い将来どこかで必ず発生するであろう災害医療に役立ちます。

医師としての役割、それは個人によって異なるかもしれませんが、少なくとも私たちは、診療や研究だけが医師の役割だとは思っていません。医師に必要な、大切な何かを学び取ってください。

お問い合わせ：南相馬市立総合病院

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-54-6

TEL 0244-22-3181 E-mail sogo-hp-4@city.minamisoma.lg.jp

FAX 0244-22-8853 <https://m-soma-hsp.com>



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院，日本消化器病学会認定施設，日本循環器学会認定循環器専門医研修施設，日本アレルギー学会認定教育施設，日本神経学会専門医研修施設，日本がん治療認定医機構認定研修施設

理念

すべては、患者さんのために
最先端の機器や技術の導入と知識の習得に努めると同時に、最高医療・福祉サービスの本質が、相手を慈しみ、思いやる心、つまり「人間愛」にある。

研修実施責任者

氏 名： 金子 知香子（かねこ ちかこ）
役 職： 診療部長
専門分野： 脳神経内科



後期研修の特色

～自由～ あなたのやりたい研修がここにある

- ① 専攻医の希望に合わせた研修プログラムを提供
ローテーション期間、分野もフレキシブルに対応します。
- ② 最先端の医療機器
PET-CTはもちろん、陽子線治療装置、IMRT、BNCT装置を持つ希少な民間病院です。
- ③ 風通しの良い組織
科の垣根はありません。
高い専門性と最新の知見をもとに、幅広い分野の症例を経験することが可能。
- ④ 将来のsubspeciality分野専門医取得研修が可能
各サブスペシャリティの認定施設（基幹施設）になっております。
- ⑤ 何でも経験できる
県内でも屈指の中核病院で症例は豊富にあります。経験豊富なアツい指導医の指導の下で様々な経験が可能です。

お問い合わせ：一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院 臨床研修担当
〒963-8563 福島県郡山市八山田七丁目115番地
TEL 024-934-5338 E-mail senmon-pg@mt.strins.or.jp
FAX 024-922-5320 <https://www.minamitohoku.or.jp/>

54

福島県立医科大学 附属病院



【学会施設としての認定】

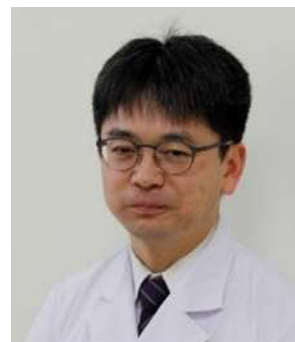
日本内科学会認定医制度教育病院、日本消化器病学会認定施設、日本呼吸器学会認定施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本老年医学会認定施設、日本肝臓学会認定施設、日本血液学会認定研修施設、日本神経学会専門医制度認定教育施設、日本神経学会専門医研修施設、日本内科学会認定専門医研修施設、日本老年医学会教育研修施設、日本内分泌学会内分泌代謝科認定教育施設、日本感染症学会認定研修施設

理念

当病院は、健康を支える医療・心温まる医療を目指して県民と共に歩みます。
私たち当病院に働くすべての職員は、医療人としての誇りをもって、互いに協力して県民の健康な暮らしの確保と病（やまい）克服のお手伝いをします。

研修実施責任者

氏 名： 濱口 杉大（はまぐち すぎひろ）
役 職： 教授
専門分野： 総合内科



後期研修の特色

最医師としての基礎を築く最適な研修プログラム、充実した施設・環境と親身なサポートの先へ

- ① 19あるすべての基本領域で機関施設としての専門研修プログラムを運用しています。
- ② 希望する専門医資格が取得できるよう、基本領域の各プログラム責任者等と相談の上、最適な研修計画に基づき研修を行います。
- ③ 専門医資格取得に必要な症例・症状等を確保するため、当院と研修協力病院が共同で研修を行います。研修協力病院は原則各学会の認定施設です。
- ④ 大学院・大学院研究生の併願が可能であるため、安定した身分・処遇で働きながら、大学院教育を学ぶことで、より充実した専門医研修が可能。卒業時に医学博士号（PhD）を授与されます。
- ⑤ 医療人育成・支援センターが卒前教育から卒後研修、生涯教育で、一貫して医師のキャリア全般を支援していきます。

お問い合わせ：公立大学法人 福島県立医科大学 医療人育成・支援センター
〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
TEL 024-547-1047 E-mail cmecd@fmu.ac.jp
FAX 024-547-1715 <http://www.fmu.ac.jp/byoin>



【学会施設としての認定】

日本内科学会認定医制度教育病院、日本消化器病学会認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本呼吸器学会認定施設、日本血液学会認定血液研修施設、日本腎臓学会研修施設、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育研修施設、日本リウマチ学会教育施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本胆道学会認定指導施設、日本膵臓学会認定指導施設

理念

- 1.患者主体の医療に徹する
- 1.地域に開かれた病院を目指す
- 1.高度の医療もわかり易く提供する
- 1.学習機会の積極的活用による前向きなチーム医療を実践する

研修実施責任者

氏 名： 金 俊文（きん としふみ）
 役 職： 消化器病センター長代理 消化器内科主任部長
 専門分野： 胆・膵



後期研修の特色

患者さんへ最新で高度な医療を提供し、研究・教育にも積極的に取り組む国際的な消化器病センターを目指す

① 最新かつ高度な医療

最先端の医療機器と高度な技術で専門的なチーム医療を行っております。最新の内視鏡機器をはじめ、CT、MRI、超音波機器などを取り入れ、それにふさわしい技術で高度な医療を提供いたします。

② 優れた消化器内科医師の育成

当センターでは技術面、知識面はもちろんのこと国際的に通用する消化器医師の育成に力を入れています。積極的に国内・国際学会で発表し、論文化することで、当センターのデータを世界に発信し、日本をリードしかつ国際的にも通用する消化器内科医師を育成しております。

《補足》

☆当センターでは専修医の皆さんに消化管、肝、胆膵と期間ごとに3つのチームに属していただき、短期間で集中的に多くの疾患を経験してもらえるようにしています。
 これにより知識のみではなく、より早く技術も身に着くようになっていきます。

☆どこのチームにいてもEGD、CS、消化器緊急疾患を経験することで、3年間で消化器内科医として自立できるようプログラムを組んでいます。

お問い合わせ：手稲溪仁会病院
 〒006-8555 北海道札幌市手稲区前田1条12丁目1-40
 TEL 011-685-2931 | tkh-senmoni@keijinkai.or.jp
 FAX 011-685-2926 | <https://www.keijinkai.com/teine/>

研修病院別の研修方式，研修可能分野

	施設名	研修方式		総合内科Ⅰ (一般)	総合内科Ⅱ (高齢者)	総合内科Ⅲ (腫瘍)	消化器	循環器	内分泌	代謝	腎臓	呼吸器	血液	神経	アレルギー	膠原病	感染症	救急
		内科全般	ローテーション															
1	長崎大学病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	長崎みなとメディカルセンター	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
3	日本赤十字社 長崎原爆病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	聖フランシスコ病院	○		○	○	○	○			○	○	○				○	○	○
5	済生会長崎病院	○		○	○		○	○	○	○	○	○				○	○	○
6	十善会病院	○		○	○	○	○	○				○					○	○
7	光晴会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○
8	井上病院	○		○	○	○	○	○		○	○	○		○※1			○	○
9	国立病院機構 長崎病院	○		○	○	○		○				○	○	○				
10	長崎北病院	○	○	○	○									○				
11	長崎記念病院	○	○	○	○		○	○			○	○					○	○
12	虹が丘病院	○		○	○	○	○	○		○	○	○					○	○
13	長崎腎病院		○		○					○	○							
14	新里クリニック浦上		○		○						○							
15	重工記念長崎病院	○		○	○				○	○								
16	佐世保市総合医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	佐世保市総合医療センター宇久診療所	○		○	○													○
18	佐世保共済病院	○	○	○	○	○	○	○			○							○
19	長崎労災病院		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○
20	佐世保中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
21	千住病院	○		○	○		○	○		○	○	○		○				
22	長崎川棚医療センター	○	○	○	○		○	○	○	○				○		○		○
23	長崎医療センター	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	市立大村市民病院	○		○	○	○	○	○			○							○
25	JCHO諫早総合病院	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	日本赤十字社 長崎原爆諫早病院	○		○	○	○	○	○				○					○	
27	長崎県島原病院	○	○	○	○	○	○	○				○					○	○
28	泉川病院	○					○	○			○	○					○	○
29	北松中央病院	○		○	○	○	○	○			○	○					○	○
30	平戸市民病院	○		○	○	○												○
31	長崎県五島中央病院	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	長崎県富江病院	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○
33	長崎県上五島病院	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	長崎県対馬病院	○		○	○	○	○	○				○		○		○		○
35	長崎県上対馬病院	○		○	○		○										○	○
36	長崎県杵岐病院	○		○	○		○	○	○	○	○						○	○
37	嬉野医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	国立病院機構 佐賀病院	○		○	○	○	○	○	○	○		○					○	○
39	久留米大学病院		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	大分県立病院	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	宮崎市医師会病院 ★		○				○	○				○						○
42	宮崎大学医学部附属病院 ★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	鹿児島大学病院 ★		○				○	○	○	○	○	○	○	○		○		
44	友愛医療センター ★		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
45	愛媛県立中央病院 ★		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	島根大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
47	国立循環器病研究センター		○					○	○	○	○			○			△	○
48	日本大学医学部附属板橋病院		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	東海大学医学部付属病院 ★		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	聖マリアンナ医科大学病院 ★		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	亀田総合病院 ★		○	○	○		○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	
52	南相馬市立総合病院		○希望に応じて			○		○	○	○			○					
53	脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院 ★	○	○	○	○	○	○	○		○		○		○	○		○	○
54	福島県立医科大学附属病院 ★	○	○													○		
55	手稲溪仁会病院 ★		○				○											

★ 連携枠で採用された場合、長崎大学病院1年半+連携施設1年半の研修を行います

※1 系列病院で研修可



【お問い合わせ先】
長崎大学病院 内科専門医育成所
＜通称：内科ハブセンター＞
〒852-8501 長崎市坂本1-7-1
TEL：095-819-8547
FAX：095-819-7781
E-mail: naikahabu@ml.nagasaki-u.ac.jp
2025年5月発行 Ver 14

